京城日報　朝刊

定例閣議　【東京電話】廿三日の定例閣議は午後零時半より院内に開會　靖國神社臨時大祭に關する件につき陸海兩相より報告あり、一時二十分散會、なほ臨時大祭に關しては近く陸海軍より發表する

在泊艦艇等を攻撃 一驅艦を轟沈破 陸上施設にも大損害

海鷲長驅エスピリッツサント島 （ニューヘブライズ諸島） 夜襲

連續夜襲四たび

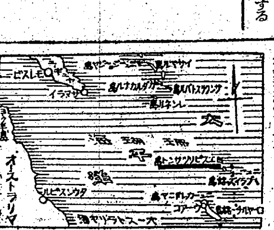
大本營發表（二月二十三日十七時）帝國海軍航空部隊は二月二十一日長驅ニューヘブライズ諸島エスピリッツ・サント島の在泊艦艇及び軍事施設に夜間攻撃を加へ、敵驅逐艦一隻を轟沈、一隻に大火災を生ぜしめ、陸上施設にも損害を與へたり、わが方損害なし

【東京電話】南太平洋戰線における帝國海軍航空部隊の鋭鋒は年初以來日を重ねるに從ひいよいよ鋭く伸張強化され、その鋭鋒は遂にソロモン群島を遙かに六百浬も南下、敵航空威力圏内の眞只中たる南濱のニューヘブライズ諸島に及んだ、すなはちわが海鷲はさる一月廿日南濱の要衝長驅ニューヘブライズ諸島の要衝エスピリッツ・サント島を初爆撃し飛行場に必中彈を浴びせ四ヶ所から大火災を生ぜしめ、次で廿二日再び攻撃、飛行場六ヶ所を炎上せしめ、廿六日三度猛襲、飛行場三ヶ所に大火災を生ぜしめ四度目の二月廿一日には折柄在泊中の艦艇に空をも焦がすやうな猛烈な防禦砲火を冒して猛爆を加へ敵驅逐艦一隻を轟沈、一隻に大火災を生ぜしめ陸上軍事施設にも大損害を與へたのであるしかして前後四回の攻撃はいづれも夜間敢行されたもので敵の猛烈なる防禦砲火にも拘らずわが方四回とも被害なく無事悠々歸還した、しかも一月廿日の初爆撃の際は偶々南太平洋戰線視察中の米海軍長官ノックスがエスピリッツ・サント島に滯在してをり我攻撃に周章狼狽、防空壕に逃げ込み危く命拾ひをしたのであつた、ノックスは一月廿日同島…【東京】…空陸は有難である」などと豪語しながら『だが日本航空部隊はどうして自分がエスピリッツ・サント島にゐることを知つたのであらう』と笑止にもわが海鷲のとゞまる所を知らぬ鋭鋒に恐怖してゐた　有様である、蓋し帝國海軍航空部隊の南太平洋における活躍が敵米濠におよぼす物心兩面の打撃は絶大である、しかもいまわが海鷲の翼下に戰くニューヘブライズ諸島は、米濠連絡の一大要衝であるとともに一大補給基地であり、かくてその根源を衝かれたことはソロモン群島ガダルカナル島に對する敵の補給は海上よりする遮斷と相俟つていよいよ重大危機に瀕しつゝある、ガダルカナル島に取殘されたアレキサンダー・パツチ麾下の米兵三萬の存在こそ笑止の限りである

ノックス

ガダルカナル米軍猛爆

【ブエノスアイレス廿三日同盟】ワシントン來電＝米國海軍省は次の通り發表した、日本航空部隊は一月廿二日及び廿六日の兩日にわたりニューヘブライズ諸島のエスピリッツ・サント島の米軍陣地を爆撃した、さらに一月廿日から廿一日にかけ、また二月廿三日ガダルカナル島の米軍陣地に爆撃を加へた



【リスボン廿二日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は次の通り發表した、日本航空部隊は一月廿一日ニューヘブライズ諸島附近エスピリッツ・サント島における米軍防禦陣地を爆撃した

モレスビー爆撃

【リスボン廿二日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二十一日夜ポート・モレスビーを爆撃した旨廿二日發表した

クリータを飛び越え進撃する勇士　下は車橋鎮を守る歩哨（陸軍省檢閲濟）（電送）

社説　廣州灣進駐の意義

一

帝國陸軍が佛國側の完全なる諒解のもとに、佛印聯邦の一部たる廣州灣租借地に進駐したことは、たしかに重慶側及び米英にとりては青天の霹靂であつたに違ひない。即ち、既にして一切の輸血路を斷たれたる重慶としては、最後唯一の援蔣路としてこゝに目をつけ、最近に至りその暗躍も漸く顯著ならんとしつゝあつたに鑑み、これが企圖を未然に防ぐことによつて、佛印を防衛すると共に、また重慶潰滅を促進せんがために、帝國は日佛間協定に基き、かねて今回の進駐を實施し、完全なる諒解のもとに遂に率先的進駐を見したものである。

二

一度進駐と決するや、皇軍の衝ふところ敵なく、先づ雷州半島の廣州灣東側に奇襲上陸し、同地を扼する淺灘地帶を突破、雷州城を攻略し、ついで廣州灣周邊地區に蠢動せる重慶軍に果敢なる攻撃を加へ、一氣に遂溪をも占領したのである。しかも一方佛國租借地當局と緊密友好なる現地折衝を行ひ、遂にわが軍は陸海協同のもとに堂々租借地に進駐し、同地域一帶に亘つて治安を確保するに至つたものである。然しその間必ずしも坦々たる經過を辿つたものでなく、猛行軍に次ぐに猛行軍を以つてし、隨所に敵を打破りつゝ、數百六十キロに亘る惡路を征服し、遂溪縣城に日章旗を飜へすに至つた皇軍の勇戰奮鬪に對しては、たゞたゞ頭の下る思ひを禁ずることが出來ない。

三

今次の進駐たるや、一に佛印ならびに廣州灣周邊に種々惡質なる策動を繰返し、佛領土内の平和をも擾亂せんとせる重慶側の企圖を粉碎すると共に、佛領土の安寧を衞らんとするに出でたる壯擧であることはいふまでもない。それ故に帝國はマダガスカルにおける英國の不法占領の如きことを極力戒め、事前に佛國側と協議をつゞけ、佛印軍との緊密なる協力のもとに、その防衛に任ずることになつたのも、所詮は日佛印共同防衛の原則に基いた結果である。されば帝國の新勢力打衛が日本の根本方針であることに對しても、佛印としては滿腔の支持を表明してゐる所以であり、この關係が今後とも持續さるべきことは、火を睹るよりも明かである。

四

われ等は今、この廣州灣に對する新作戰に接するに及び、帝國が重慶側に加へる重壓のいよいよ加はるべきを期待すると共に、米英の重慶をめぐる策謀が、遂にこの地において遮斷されるに至つたことをも認めざるを得ない。しかも今回の進駐により皇軍の使命が大東亞共榮のための友好的保全にも任ずるものであることを、廣く中外に宣明したものともいふことが出來る。けだし大義名分によつて進退する皇軍の眞價は、これによつてますます光を增すべく、共榮圏内各國の信頼は一層倍加して、對日協力への邁進も期して俟つべきものゝあることを信じて疑はない。

佛國も租界を返還 事實上國府を承認す

【ビシー廿三日同盟】フランス情報省は、廿三日支那における治外法權撤廢ならびに租界の返還に關し次の通り發表した　フランス政府は佛支兩國間の友好關係を促進するとの見地から支那において保有する司法的特權を返還するとゝもに北京の公使館區域、上海ならびに鼓浪嶼の共同租界ならびに上海、天津、漢口、廣東のフランス租界における行政權を返還するに決定した、但し右返還は困難な諸問題が附隨するに鑑みこれらの諸問題が片づき次第出來るだけ速かに今回公表した決定を實施する方針である

佛の在支特殊權益

フランスが現在支那に有してゐる特殊權益としては上海、天津、漢口、廣東の四專管租界のほか鼓浪嶼の共同租界および北京公使館區域などがあり、さらに現在は佛印總督府の行政區域内に編入されてゐる廣州灣租借地があるが、右租借地は今回の措置から除外されてゐる

【南京廿三日同盟】フランス在華治外法權撤廢、租界行政權廢棄に關し國民政府宣傳部では廿三日午後六時左の如く發表した　宣傳部發表　ビシー電によればフランス政府は二十三日在華治外法權撤廢ならびに租界返還に關して左の如く聲明せり、佛國および中國間の友交關係を強化するため佛國は中華民國における法的特權を撤廢し、かつ北京公使館區域、上海及び鼓浪嶼共同租界ならびに上海、天津、漢口および廣東の佛租界における行政權を廢棄することに決定せり、佛國はこれにより生起すべき諸問題を參酌のうへ、可及的速やかに右決定を實施すべくそのうへは直ちにこれを公表すべき意向なり

【東京電話】今回在支權益の返還を聲明したビシー政府がラバール首相の指導下に最近頓に對樞軸協調政策を押し進め來つたことは周知の如くであるが、去る一月九日國民政府の參戰に際して帝國の租界還付、治外法權撤廢の友好的措置がとられ、つゞいて同十四日イタリーまた同樣の好意的態度に出るや上海、天津、漢口、廣東の四專管租界をはじめ鼓浪嶼の共同租界および北京公使館區域など重要在支特殊權益を有するビシー政府もまた日本、イタリーの措置にかんがみて重要な建議、東亞新秩序確立に多大の關心を示し駐支コスム大使は上海において數回にわたり、わが重光大使とも意見の交換を遂げた結果、今回進んで租界返還、治外法權撤廢を行ふことに決したしかしてビシー政府は正式に國府を承認してゐないが、今回の措置によつて實質的には國府を充分實力ある確固たる獨立政權と看做してゐることを實證したものであり意義極めて重大といはなければならない

英機三臺を撃墜 緬印國境 英印軍の發表

【リスボン二十二日同盟】ニユーデリー來電＝印度派遣英軍司令部は二十日英空軍戰鬪機隊が日本航空部隊と交戰し一機を喪失、さらに二十一日朝ビルマ突撃において一機を失つた旨廿二日公表した

作戰軍の面目發揮 重慶擊滅更に邁進

支那派遣軍報道部長談

【南京二十三日同盟】皇軍は二月中旬以來全線にわたつて國府軍とともに活潑な進攻作戰を展開してゐるが岩崎支那派遣軍報道部長は右に關し二十三日左の談話を發表いよいよ作戰軍本來の面目を發揮し倍加せる實力をもつて重慶擊滅に邁進せんとする派遣軍の鐵の決意を明かにした

支那派遣軍報道部長談　大東亞戰爭第三年目を迎へた支那派遣軍はいよいよ鐵石の決意を固くし大陸各地に活潑なる米英空軍ならびに重慶軍殲滅作戰を續行し、大東亞戰爭の完遂に全力を傾注してゐる、すなはち年頭以來蘭英風雲をものともせず、華北をはじめ華中、華南各地にわたつて活潑なる作戰が連續的に展開されてゐるが特に二月中旬以來華中において二方面に春季進攻作戰が開始され目下進捗中である、すなはち一つは江蘇省北部を戰場とする敵殘存部隊の擊滅戰であり、一つは武漢周邊地區における敵第六、第九戰區軍に對しての殲滅作戰であつて戰場は江蘇、湖北、湖南、江西の各省にまたがりその戰果が着々あげられつゝあるのはまことに快心の極みである、このときに當りわが新鋭部隊は海軍部隊と緊密なる協同のもとに突如雷州半島上陸作戰を敢行し、つゞいて佛國の租借地たる廣州灣周邊地區に進駐せるは春季進攻作戰にさらに一段の光彩を加へたものといはねばならぬ、そもそも今回の進駐たるや重慶軍が米英の狡猾なる故智にならひわが友邦たる佛國の權益を侵略せんとし廣東周邊の正規軍を南下せしめて蠢動を積極化せんとするに對し、日佛兩國は佛印における共同防衛の趣旨を敷衍し兩國の完全なる意見の一致のもとに機先を制して行はれたものであつて、これに對する重慶は勿論、米英の周章狼狽は察するに餘りある、東亞の反逆者たる汚名に甘んじ米英侵略主義の走狗と化しつゝ抗戰の迷路を歩む重慶政權にとつてこれらの諸作戰は正に一大天譴といふべきであらう、顧つて國民政府參戰以後の各作戰においては國民政府もまた勇躍してわれと共同作戰に立つて新中國建設の敵、東亞民族の癌たる重慶軍に對して積極的果敢なる攻擊を行つてゐる、しかもこれら友軍はよく國府參戰の眞義に徹しわが將兵との間に強き戰友愛の昂揚を見つゝあることは大陸の作戰に一轉機を劃したものといふべきで、同慶の至りである　かゝる情勢下において重慶政權は在華米空軍の活躍に多大の期待を寄せ專ら航空遊擊戰による反攻を企圖してゐる樣子であるが、わが在華空軍はあるひは地上作戰に呼應し縱橫にその翼を伸べ敵航空戰力の徹底擊滅に邁進しつゝあり、今や敵は全く畏伏してなすところを知らぬ有樣である、今次作戰によつて立證せられた如く支那派遣軍はわが對重慶施策の進展によつて國民政府の政治力の強化擴大に伴ひいよいよ作戰軍本來の面目を發揮し隨所に攻勢作戰を斷行し得る實力を倍加せるをもつてあくまで米英空軍ならびに重慶軍を擊滅し重慶政權を崩潰せしめんとする固き決意を有するものである

岩崎報道部長

印度の反抗を支持 奥村次長、力強く言明

【東京電話】印度民衆の指導者であるガンジー翁が昨夏以來英官憲に監禁せられ去る十日から獨立抗爭に一身を捧げて斷食を開始し、その結果容態とこれに對する英政府の態度につき日本朝野は擧げてその成行を重視してゐる、奥村情報局次長は二十三日の院内における内閣記者團との定例會見において左の如き一問一答を行ひ、ガンジー翁を繞る英政府の卑怯なる態度を指摘、人道主義の假面を被れる英國の非人道的取扱ひを痛憤するとともに帝國はあくまで印度の獨立を強力に支持する旨重ねて明かにした

問　ガンジー翁が高齡且つ重態であるにも拘らず英政府ならびに印度政府のこれに對する態度は非常に不可解である

答　左樣、英政府は今日ガンジー翁の非妥協的活躍を欲してゐないのだ、すなはちガンジー翁が全印度民衆の精神的政治的中心である狀態を英政府は何とかして變へしたいと願つてゐる、今回ガンジー翁の斷食を幸ひとして翁を見殺しにしようとしてゐることは明かである、翁の反英非妥協的態度は結局反樞軸國に非常に不利に作用すると思つてゐるからである、我々は英政府が利己的目的から印度民衆の聖なる崇拜者ガンジー翁を監禁したり、今度は見殺しにせんとする魂膽を察し痛憤に堪へない

問　英政府のかゝる政策により印度の反英感情と抗英運動は彈壓出來るか

答　逆にますます抗英運動は熾烈となるであらう、今日の印度民衆の反抗は三つの原因からなつてゐる、第一は英國と英國の戰爭が齎した印度の永久的飢餓である、第二は大東亞戰爭の發展である、永久的飢餓は英帝國の搾取的存在が消滅しない限りつゞく、第三には印度の反英熱が大東亞戰爭における日本の勝利と大東亞圏より米英を驅逐せる事實に刺戟されたことは明かな事實であるが

問　英國はガンジー翁なき後の印度操縱につき何かまだ惡企みをもつてゐるのではないか

答　印度の反英非妥協運動は大東亞戰と日本の勝利に激勵されて今後いよいよ擴大するであらうが、たゞ警戒せねばならぬのは英國一流の『分割支配』の魔手である、ガンジー翁を見殺しにせんとする英政府の態度の陰にはガンジー翁なき後に殘る指導者達を分割して牛耳りまた諸種族、諸民族の相互軋轢を增大せしめようとする『分割して征服せよ』との英國傳統の統治形式が現れる、わが日本が印度において種族、民族、宗教の別なく全印大同團結を支持するは正義の立場と全く相反する對照である、かゝる英帝國の『分割支配』の魔手に對し同じ反樞軸陣營の米國やソ聯からさへ批評の言葉が聞える位である、しかし印度國民はこれらの八百長的の聲に耳を藉すことなく、ガンジーの愛印精神の所志と實行力を堅持して反英解放の戰ひをつゞけるところこそ我が日本の固き確信である

議會展望

◇……廿三日の議會は衆議院本會議における四王天延孝氏（東京）の全世界回教徒圏に對する帝國政府の方針に對する質疑に關心を集中した、四王天氏は西亞、アフリカ、印度、支那など東半球の殆ど全域に亘る回教徒圏が今や米英を首魁とする反樞軸勢力の壓迫下に呻吟してゐる現狀を指摘してこれに對する帝國政府の態度を質した

◇……これに對し谷外相、青木大東亞相ならびに文部當局は被壓迫回教徒に對する深甚なる同情の念を披瀝すると共に聖戰の餘澤を享けて解放された北支、蒙疆、南方諸領域における回教徒に對しては彼等の信仰を尊重すると共に彼等が世界に求めんとする地位を容認、彼等をして大東亞共榮圏建設運動に參加せしめんとする意圖を明かにした

◇……帝國政府のこの重大意圖は米英流の欺瞞にあらず既に現實の問題として皇軍占領地域の全回教徒を安居せしめてゐるのだ、即ち億兆その所を得せしめる聖戰の意義を彼等に理解徹底せしむると共にこの千載一遇の時を得せしめて彼等回教徒民族を起死回生せしむべくあらゆる努力が拂はれてゐるのである

けふの兩院

貴族院　本會議＝午前十時昭和十六年第一豫備金支出の件など六件の承諾案件、石油專賣法案ほか三件、埋稅關係十二法案を順次上程可決成立せしめて散會▲豫算總會＝一日延長して質疑の終了を誇り、同時に赤字、農業團體、戰時行政の三委員會、午後一時半から日本證券委員會を開く

衆議院　本會議＝なし、午前十時から各委員會を開く

總督府辭令（二十二日附）

兼任本府遞信事務官（三等）（總務課長）遞信院書記官　鳥居辰次郎

兼任本府遞信副事務官（七等）（總務課）遞信院事務官　笠井政雄

兼任本府作業技師に任す（法務局技手）　岡部敬夫

西大門刑務所在勤を命ず

（醫學部）京城帝國大學助教授　橋川篤

朝鮮敍高等官五等

海軍司政官（二十三日）

朝鮮總督府稅務監督局監査官　殿貝金一郎

陸軍司政官（五等）（二十三日）

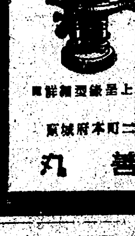
任陸軍司政官（五等）朝鮮總督府事務官　寺田正雄

同　副檢査官　平松誠一

同　道理事官　藤本直一

任陸軍司政官（五等）

戰爭保險取扱
日産火災海上
森林　信用　自動車　傷害　運送　海上　火災

マルゼントランシツト

京城府本町二
丸善

新青年 3月号 ¥.70
讀切長篇 海峽天地會 小栗虫太郎
若い……上田廣
昭南の蛇使ひ（マライ）里村欣三
甘黨陣屋（マニラ）安田貞雄
スカリイ家の晩餐（マライ）大林清
時事小說 眞福寺事件……久生十蘭
現代小說 紅燈……木村莊十
科學小說 精神感應術……北村小松
歷史小說 北溟……柳田俊三
時代小說 劍の彼方……城昌幸
特輯 見えざる敵
第二戰場の毒蛇 本内達三
第三戰場の禿鷹 立川賢
第四戰場の魔手 大井英雄
東京市日本橋本町 振替東京二四〇番 博文館

旅愁（第三篇） 新刊
横光利一著
裝幀 佐野繁次郎 價二・〇〇 送一五
懷しく歐羅巴の旅を終つた主人公矢代は、側々たる故國への思慕の念を以つて今更の樣に美しき日本に目を瞠つた。犀利たる作者の、叡智を通じて展開される綿々たる傳統の世界濛々たる湯氣の彼方に開ける嚴しき千鶴子への戀情、聖代の國民文學の最高峰をゆく香りの書
東京市芝區新橋七 振替東京八四〇二 改造社

現代教養叢書 價各一圓六〇錢 〒十五錢
室伏高信氏外數氏執筆 現代青年論（新刊）
樺俊雄氏外數氏執筆 現代人生論 B二五六頁
本莊可宗氏外拾數氏執筆 現代修養論
新刊小說
中本たか子著 紫式部（まむらさきの卷） B6版美裝 價一圓七〇錢 〒一五錢
古今に比類なき才媛、源氏物語の紫式部の戀愛、結婚、寡婦生活と不朽の名著を究めた史的事實をモデルとを縫りなした小說で前篇好評を得た「わかむらさきの卷」の續篇である。
紫式部（わかむらさきの卷） 價一・七〇 〒一五錢
東京市小石川區駕籠町一八九 振替東京一六四三五 教材社

同文館
【最新刊】 關西大學教授 矢口孝次郎著 イギリス政治經濟史―初期王政と重商主義― A5判三六八頁 定價二・五〇 送料一八
敵國の野望が如何に史上に現れたか、識者の一讀すべき好著。
一 封建制度と初期王政 第一章 イギリス的政治秩序の性格とその起源 第二章 王權の擴大と封建諸侯の反抗 第三章 マグナ・カルタ（大憲章） 第四章 イギリス封建制度と王政
二 重商主義 第一章 重商主義概念解釋史の概要 第二章 重商主義植民政策（航海法制）
【最新刊】 川崎重典著 戰時機械行政 B6判三八四頁 定價二・五〇 送料・一八
本書は大東亞戰下の我國工業に對する政府の諸施策を集錄し、その大綱を一般に示し、特に業界の伴侶に資するために著はされたもの。
人生叢書新刊
潤家正著 勤勞の精神
中村稔著 新生活の道標
增谷文雄著 青年の人生觀
岡邦俊著 青年の宗教
伊福部隆彥著 青年の道
伊與田圓止著 法華の精神
河合靜太郎著 觀音の精神
中野松堂著 信仰の力
中根環堂著 禪の精神
市川白弦著 禪の基本的性格
增谷文雄著 生命の意義
三田谷啓一著 若き女性の問題
各價〇五〇 送〇八

第三種郵便物認可 第一万二千六百九十五號 3

兵團長佛州長と會見
双方の諒解成立、現地で調印

【廣州灣にて廿三日發 堤、別所近藤陸軍報道班員發】強行軍につぐ強行軍をもつて廣州半島を一擧に攻め上り廿日午後廣州灣佛國租借地境界、寸金橋に突入、重慶軍の蠢動企圖を完全に封殺したわが陸軍部隊の精鋭は軍紀も儼然と寸毫も境界線を犯すことなく、一定の距離を隔てゝ進駐した、これよりさきわが精鋭の隊伍が歩武堂堂と威容を整へて寸金橋に迫るや遊擊を企てゝ集結中であつた重慶軍は鈴りの快速進擊に應戰の暇もなく潰走四散し、たゞわけもなく怯えた住民たちは整然と進擊するわが部隊の前方一、二町の街路を溢れるほどにも群めいて逃げて行く、しかしやがてわが徹底部隊に追ひ拔かれると路傍にさけて茫然と見送つてゐるといふ有樣であつた、勇壯たちはそれらには脇目もくれずひた押しに前進を續けた、寸金橋は避難の民衆で蟻群を極めてゐて中には便衣に着替へた敗殘兵もある、皇軍の儼然たる威容に一般民衆ははじめはおづおづしてゐたがやがて物珍しげに近づいて來て安心の面持で眺めるのであつた、午後四時半寸金橋畔の境界の柵が拔かれてさきに廣州灣に赴いて外交折衝を折衝中であつた○○陸軍大佐および佛國交渉委員ピエール・パニエ大尉が兵團長を出迎へのため自動車を馳せて來た、兵團長は悠揚迫らずにこやかに挨拶を交して出迎への車で部隊將兵が堵列して見送るうちを靜かに租借地内に乘り込んで行つた、かくて廣州半島進駐の兵團長と佛國租借地州長ジヤン・ドメツク氏との間に正式交渉が開始され、直ちに双方の諒解成立、翌廿一日現地調印の運びとなつたのである

敵の企圖全く粉碎

【廣東二十三日同盟】皇軍進駐後の廣州灣、あくまで皇軍を信頼し切つた佛側の協力によつて何ら平常と變りなく至穩でありかつ皇軍の進駐によつて重慶特務工作の據點であつた廣州灣の性格は完全に一掃されるに至つた、すなはち大東亞戰爭勃發とともに香港が陥落し澳門が中立性を著しく喪失するや重慶側は廣州灣を各種特務工作の據點とし、多數の工作員を潜入せしめ、廣州灣は今や大東亞戰前における香港の規模を小さくしたやうな性格を帶ぶるに至つたのである、重慶側は中央委員會、國民黨中央宣傳部、第七戰區司令部、廣東、廣西、湖南など各戰線に屬する特務工作機關を廣州灣に秘密に潜入せしめその工作を逐次擴大し一、日本軍占領地域に對する擾亂工作 二、有力華僑の誘引 三、反南京政府工作員の派遣などに工作の重點を置き活躍してゐたものである、また在支米空軍の前進基地として桂林の軍事的地位が増大するにおよび廣州灣に對する防空施設の強化は日本軍に對する攪亂の基地として特務工作は活潑化し、最近は○○兩の巨額武器、彈藥などが桂林に來て直接指揮をとつたといはれる、またこれとともに廣州灣および雷州半島各地に飛行基地を設定せんとする計畫も着々實現に進められてゐた模樣で、昨年九月には第七戰區忠州遊擊區守備司令部が設置され、この方面における防備も強化され、積極的に海南島方面に對し蠢動を開始せんとしてゐたものであるがこの矢先き わが軍の電擊的先制作戰に見舞はれ、敵側特務工作網の擴大並に蠢動企圖は全く粉碎されるに至つたのである

廣州灣治安回復
住民わが方に全面的協力

【廣州灣西營廿三日發森海軍報道班員發】今回の廣州灣佛租借地進駐はフランス側との完全なる諒解の下に行はれたことは勿論であるが、重慶もわが軍の上陸を豫想だにせず同地周邊に充分なる軍事施設をしてゐなかつたことゝ、同時にわが制壓下に殘された重慶に通ずる唯一の密輸路線要衝であつた關係上、敵の打擊は蔽ふべくもなく現地に見る諸相は從來の作戰に見るが如きそれとは自ら趣きを異にするものがある、廣州灣租借地に近接居住してゐた支那人達は皇軍の就跡が聞えるや西營の佛租借地に一應避難したがわが軍の下に治安の回復するのを見てわが勸告に從ひ續々復歸してゐる、重慶側諸機關は十七日夜陰に乘じて逃避、赤坎、寸金橋に本據を置いた抗日紙大光報、立言報は逸早く桂林方面に移動し兩紙とも十七日以來發行を停止、南游報も十九日限りこゝに抗日紙は廣州灣から全く影を消すに至つた、またドメツク州長官は日本軍が進駐するかも知れぬがその住民は輕擧盲動を謹むやうにと事前に布告を發してをり、わが軍が進駐と同時に散布した傳單が効果をあげて住民もすでに協力を惜まぬ態度に出てゐる、かくて從來重慶へ氣兼ねし東亞共榮の本旨に背く行動に出勝ちであつた華僑も日和見主義を一擲して、わが方と全面的に協力するの意を固め廣州灣一帶は明朗なる新姿を示してゐる

勞務者の賃金對策
經議聯から近く進言

【東京電話】今議會において勞務確保の見地から勞務者の賃金値上が活潑に論議されたが、經議聯では先般來『勞務者賃金對策案』につき檢討中のところ、その結成案を得たので近く商工、厚生兩省關係當局へ進言することゝなつた、すなはち戰力なる勞務賃金の値上は戰時下低物價政策を阻害する懼れがある、しかるに一方時局の要請に基き生產擴充に從事する勞務者の賃金値上は絕對必要であり、これが最善の方法としては重點會社の擴益金より値上賃金額を差引き その差額を支出せしめ製品價格には何ら影響を及ぼさしめざるやう低物價政策を堅持することにより惡性インフレを防止すべしといふにある

左の通り（基準昭和八年平均、戰位%）

	二月中	前月比×印は騰貴
穀類	二六〇・三	×〇・三
青果・菜類	二四一・二	×一・三
肉類	一三三・九	—
海產物乾物類	三六八・五	×〇・六
飲料及調味料	一四〇・〇	×二・七
衣料身廻品	二三一・六	—
建築材料	二〇七・五	—
燃料	一八九・四	×〇・六
雜品	二〇三・三	×〇・一
總平均	二三七・〇	×〇・八

一、三月度の割當十五萬反
半島向絹織物の移入量決定

一—三月度および四—六月度の朝鮮向け絹織物指定生產品の移入を確保するため、さきに京上し各方面と折衝を重ねこの程歸城した代表委員の報告、廿三日午後二時から纖維會館會議室で開かれ先づ山木理事長の挨拶ののち、委員を代表して協和組合常務理事より折衝經過を報告したが、その主なるものを要約すれば左の通り

▲一—三月度の半島向け絹織物指定商品入れ要求については、既に本機割當決定後である▲商工當局の意向＝朝鮮側より提出した鮮、滿、關、支向け織物の一、三月度指定生產品移入れ要求は、既に本年度の生產計畫が決定してゐるので變更は困難であるとて折衝して獲得すべしとの意向を示された

▲四—六月度の要求については、一—三月度内地指定製織品の狀況と中配並に產地側との商談に徽して原案の再檢討を認められたので、品種は中配と協議選定のうへ改訂した、要求量は未定であるが、本府當局の指示にもとづき一期千八百萬平方碼を基準とし、本府東京事務所へ右要求數量を提出して商工省當局へ要求方を懇請したが、全部要容されることは不可能と豫想されるため新規追加はもとより今後の要求繰入れは見込み薄である、なほ一—三月度朝鮮向けとして內地品中から振向け豫定のものは小幅織物五萬三千反、廣幅織物十萬反である

濟州島酒精工場
五月に操業開始

東拓が昭和十四年以來濟州島で建設工事中の酒精工場は來る五月一部工場の竣成をまつて操業を開始することゝなつた、なほ全工場の完成は本秋九月の豫定である

衆院本會議

【東京電話】廿三日の衆議院本會議は午後一時卅五分開會、議事に入り四王天延孝氏（東京）回敎對策の具體的施策ならびに對回敎徒宣傳に對する政府の所信如何。

谷外相 かつて儼然たる文化をもつてゐた全世界回教徒が今日の苦境にあることに對し同情の意を表するとともに、これがよつて來たる所以は英國の壓迫にあつたことに義憤を感じてゐる、西亞、北阿、印度などに於ける回教徒がその所を得ず不幸な境遇に陥つてゐる現實に對し衷心の同情をもつて世界新秩序建設の帝國の眞意を知らしめ彼らが協力し來たらんことを希望する

青木大東亞相 偉兆このところを得せしめる帝國の理想を回敎徒にも及ぼしたい、大東亞各地の多數の回教徒特に支那三千萬の回教徒に對しては深甚なる考慮を拂つてをり、南方地域の回教徒はわが作戰により米英壓迫から解放されてゐる、回教徒が世界情勢に目覺め帝國に協力することを望む

牧野文部省教學局長 回教徒ならびに回教思想の動向を明かにし、彼らと相提へて行くために文部省としては大學その他においてこれが研究を行ひたい、社會教育上においても各種の施策を講じ、回敎問題の徹底に努力してゐる

最後に谷情報局總裁よりも發言あり午後二時十三分散會

貴院豫算總會

【東京電話】二十三日の貴族院豫算總會は午前十時二十分開會、河井彌八氏と井野農相との間に農村食糧問題について質疑應答あり、午後零時三十九分一旦休憩、同時三十八分再開、一條實孝公（火曜）より大政翼贊會に對する質疑あり、安藤國務相これに答へ二時八分秘密會に入り、同五時四分秘密會を解き直ちに散會した

農地開發營團事業
具體計畫成る
けふの評議員會で諮問決定

朝鮮農地開發營團の十七年度事業は去る農地開發委員會において灌漑溝鑿工以下九地區四萬五千町步の開發と決定したので營團側では右指示に基き各地區毎に工事設計書類など全般に亘り事前計畫を練つてゐたが干拓地區（實昭和水利）の二萬八千五百町步を除いては全部完了したので廿四日午前十一時から京城府民館に評議員會を開き諮問、決定のうへ廿五日總督府に認可申請をなすことゝなつた右申請は本來ならば各地區關係道を通じて提出することになつてゐるが、本年度は期限切迫のため已むを得ず營團より直接本府に提出し、關係道へは別にこれが寫しを營團より發送、關係道よりは副

十七年家蠶繭販賣狀況

總督府農林局では廿三日昭和十七年家蠶繭の販賣狀況につき次の如く發表した

昭和十七年に於ける家蠶繭の販賣は共同販賣に依る數量七百五十萬八千四十瓩（二百一萬五千四百七十七貫）其の價額一千二百八萬四千二百七十五圓個人販賣に依る數量九萬八千九百十瓩（二萬六千三百七十六貫）其の價額二十三萬一千三百六十三圓にして合計數量七百六十五萬六千九百五十瓩（二百四萬一千八百五十三貫）其の價額一千二百三十一萬五千六百三十八圓なり之を前年に比すると數量に於て二百三十八萬九千一百三十二瓩（六十三萬四千四百三十五貫）（二割三分七厘）價額に於て四百五萬一千二百九十四圓（二割四分八厘）を夫々減少せり而して本年の家蠶繭販賣數量の減少は蠶繭額の減少したることに起因せるものなり

朝鮮メリヤス
平壤工場操業

三菱、鐘紡兩社合作の朝鮮メリヤス工業會社（資本金二百萬圓半額拂込）は昨年末會社設立とともに平壤メリヤス工業組合工場の買收につき折衝を進めてゐたが、近く操業開始することになつた、同社の製品は主として編メリヤスで製品の一部を鮮內需要に充てるとともに三菱の手により對滿、北支、南方への輸出を計畫してゐる

輕金屬府回收
帝國輕金乘出す

輕金屬府の回收再生は總督府鑛政課の問題であるが朝鮮においては從來何らの法的根據がなく從つて放任狀態にあつたが輕金屬統制會では朝鮮支部の設置と共に帝國輕金屬をしてこれに當らしむべく過般、本部から伊波總務部長、八木配給部長が來鮮、總督府と打合せの結果、回收は現在の回收配給統制機關が行ひこれを帝國輕金屬出張所において鮮內の統制會傘下會社に配給再生せしめることに決定これに伴ふ總督府の回收統制上の法的制定のみが殘されてゐるがその決定次第帝國輕金屬でも正式に出張所を設置すべく準備を進めてゐる

現取引員整理
肅正的淘汰見ん

取引所改組に伴ふ朝鮮證券取引所の設立によつて現取引員の整理淘汰が行はれるであらうことは豫想せられてゐるが、新法規の制限たる法人組織たるを要する規定から當然相當數の淘汰を受け、當局もこの際自然淘汰をみることはやむを得ないと暗に消極的にこの取引員の整理を言明してをり、經過規程三ケ年滿了までには相當肅正的な淘汰整理をみることにならう

東亞蠶糸出張所長打合會

東亞蠶糸株式會社では廿二、三兩日同社に出張所長打合會を開催、十八年度の蠶種製造計畫につき種々打合せを遂げた

本社寄託獻金
＝二十一、二日取扱＝

國防獻金

【海軍】六圓京城府東四軒町五六谷岡ヒサエ▲五圓十六錢東四軒町五七有光トシ子▲百圓通義町三五阪島剛▲百圓岩草町五一檜本允子▲五十圓朝鮮總督府法務局行刑課氣付第一回刑務官練成會員一同▲十二圓黃海道沙里院德盛國民學校生徒一同

【陸軍】▲百圓京城府若草町五一檜本允子▲五十圓朝鮮總督府法務局行刑課氣付第一回刑務官練成會員一同▲二圓九十六錢漢洞公立國民學校五年宮本一成

恤兵金

【陸軍】二十一圓京城孝昌公立國民學校二年四組松本康代▲二圓三十四錢敦澗洞公立國民學校一年四組石川秀雄

累計 【國防獻金】八十六萬二千八百五十圓十七錢

【恤兵金】二十一萬九千三百三十六圓三十八錢

總合計 百八萬二千百八十六圓五十五錢

各地大引一覽（廿三日後場）

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	二一・九	二一・九	二一・九
東新	八四・五	八四・七	八四・三
鐘紡	—	—	—
鐘新	七四・三	七四・六	七四・三
高周波	六七・一	六七・二	六七・一
川崎	—	—	—
三重新	六四・〇	六四・〇	六四・〇
岩村	—	六七・三	六七・〇
マグネ	—	六二・四	六二・四
小林	—	五五・九	五五・〇

大引 二・一七分

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
大新	四四・一	四四・四	四四・一
鐘新	七四・四	七四・九	七四・二
鐘紡	一三七・七	一三七・八	一三七・七
東紡	一四五・九	一四六・二	一四五・九
日石	—	七四・五	七四・五
日立	九三・二	九三・五	九三・二
東新	八四・二	八四・五	八四・二
帝人新	六八・七	六九・一	六八・七
郵船	九二・〇	九三・五	九二・八
商船	八四・六	八五・二	八四・六
三重工	九五・七	九六・〇	九五・七
神戸鋼	九二・七	九二・九	九二・七

東株短期

銘柄	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	七九・一	七九・五	七九・一
三菱重	九六・一	九六・五	九六・〇
鐘新	七四・九	七五・〇	七四・五
帝人新	六九・三	六九・三	六八・六
日立	九五・七	九五・七	九五・五
大新	四四・三	四四・五	四四・三
鋼管	六九・二	六九・六	六九・一
日石	七四・六	七四・九	七四・五

大引 二・〇四分

隨想錄

米國に於てルーズベルトと宋美齡がお世辭比べをしてゐる時、皇軍は默つて廣州灣に向ひ佛の租借地へ進駐した▲重慶の威力が未だ及んでゐる地點を米國の飛行基地にして日本に立ち向ひたい者と、米國から援助を得て、日本に反擊を加へたい者とでは利害が一致する如くに見えるが、肚に最後の分け前といふ問題があるから話はすらすらとは參らぬ▲取らぬ狸の皮算用勘定に着しながら、双方自分に都合よく話を纏める氣で奧齒を並べ合つてゐるところへ、皇軍の廣州灣新作戰と聞いては双方ともげんなりしたに相違ない。米國から重慶への道だけは通じさせて置きたいといふ希望も破壞された譯であるから▲從つて、宋美齡が蕃々と米國まで押しかけ、得意の媚態を示してルーズベルトを口說いた意義も、これで殆ど無くなつたに等しい。大骨折つて鷹に食はれるといふのは、正にこのことである、笑止といふの外はない▲それにしても皇軍の出沒自在にして、玄妙を極める行動には、米も重慶も〃これでは施す方法がない〃といふことを、今更の如く敎へられたと思ふ、この意味だけを考へても、廣州灣への進駐はぴしやりと王手を行つたことになる▲敵の蠢動を叩いたことは更に次ぎの姿勢に移るのを防いだばかりでなく、勇氣を挫かせ、戰意を喪失せしめるに役立つた。この點でも宋美齡の使命は明かに徒勞に歸した▲しかし、敵の執念深い反擊意圖と、恥も外聞も忘れて生命がけでやる工作に對しては、たゞ笑つてばかりはをられない。皇軍が王手、王手と駒を進めるにつれ、國民もその職場で一切の無駄を惜しみ、盤面から眼を放してはならぬ。

國體の本義と道義半島（三）
鎌田澤一郎

五

今こそ過去否定の時代
高邁なる日本的世界觀樹立へ

顧へつて思ふに明治開國以來の我國の思潮は、西歐產業革命以來の思潮の主流を追うて、次第に近世自由主義の特徴を具備して來つたのであるが、西歐近世の自由主義は人間生活の機械化であり、物質の無限的發展の約束であり、その上に燦爛な資本主義文明を構築することであつた。かくてルネッサンスに發激し、宗教改革に於て華を開き、米國の獨立と、佛蘭西の政治改革と、さらにロシヤの社會革命とに實を結んだ個人主義的ヒューマニズムこそは、神を否定した近代精神が必然赴くところであり從つて靜的な非神的な社會は唯物的な動的な發展的な社會に代り、本來共同的な社會が、利益社會に代り、自然的な社會に對して權利の社會、契約の社會が現れ、信仰の社會に對して科學の社會が現れ、神の王國が顛られて、知識の王國が樹立せられたのである。人々は高き魂の要求、或は神的價値を忘却して只々物的價値とその種々の技巧手段による增加とのみに最大の價値をもつに至り、そのことは自由主義の行詰りによつて展開されたるマルキシズムの唯物史觀に於て、さらに一段露骨なる辯證法を現はすに至つたのである。殊に、德川封建社會の封建政府のため、近世資本主義文明の進展に一步遅れをとつた我國においては、あらゆる部面において歐羅巴の水準に追ひつくといふことが仕事であり、課題となり、たとへば鹿鳴館時代のことき國民生活の西歐化に熱中しなければならなかつた。

さりとてわれらの先輩が血によつて贖ひとつた明治時代の大膽なる過去否定と、『知識は力也』とのベーコンの主張によるヨーロッパ近世の合理主義、國際的普遍主義に魅力を感じ、日本の世界水準化を目ざして躍進した勇氣と意慾をまで否定してはならない。これあつてこそ新しい日本が鎖國的生活から自己を解放して世界史的指導民族の一として登場することが出來たのであり、そこに多少の行き過ぎはあつたとしても、それは歷史の必然的過程の一斷面としてむしろやむを得ざるもの、われわれの父祖達はかゝる行き過ぎを犯してまで、飽くまで謙虚な態度もて歐米にヨーロッパ文化の洗禮を受けたればこそ、今日の日本が支那や印度と異つた獨立的な指導國家として世界的使命を擔ふものになり得た事實を否定することは出來ない。明治の歷史は決して單に清算さるべき屈辱の歷史ではなかつたのである。

しかし乍ら大正の末期より昭和にかけては、この明治の餘勢を驅つて建設向上の一路を歩み來つたものとの理解には到達し得ない。如何に贔屓目に見るも、そこには行き過ぎと退廢の矛盾の相が現れ、民族の墮落さへ伴つて來たことは否定し得ない。

知識階級の教養の目標の如きは『如何にして日本人であることから離れること』にあるかに集中せられ國民的、民族的であることこそ最も反動的であり、文化人の恥辱であるとさへ考へられ、久しきに亘り彼等知識的選良を以て任ずる人々の思想と生活は『如何にして西歐的であるか』に根據を置いてゐたのである。

かゝる雰圍氣の中にあつては、皇國の精神を把握することは愚、國史の神髓を體する思惟すら滅却され、日本精神のあらゆるものが、忘却の彼方に追ひやられて、最高學府の講壇では平然として『天皇機關說』が唱へられて何等の不可思議をすら感ぜざる程に立至り、巷には皮相淺薄なる米英文化の侵蝕が充滿し墮落したジャーナリズムはさらに一層それを煽動助長して停止するところを知らざる有樣となつた。

かゝる中に勃發した滿洲事變、引續く支那事變こそは日本人の民族本能を異常に刺戟し、覺醒し、高揚せしめた。これが世界的風潮としての全體主義的な思想と相俟つて日本文化、日本精神の貢獻な研究はその口火を切られ、國體の本義透徹の門戸はやうやくにして開かれんとする機運に到達した。久しくヨーロッパ的外來思潮の重壓下にあつた日本の思想界にとつて『皇國の精神に還れ』『祖國を再認識せよ』の聲とともにこゝに勃然として動く日本主義の潮流はその生長を希求するものにとつて暗々たる夜色を通じて輝き出でた高き黎明であり、外來思想への多年の幽囚のうち、やうやく魂の故鄕日本へ歸り、日本精神そのものの中に莊嚴な價値なるものを希求せんとするやむにやまれぬ民族的慾求が、その發露の前夜にあるところへ、大東亞戰爭が突發したのである。

まことに神代以來悠久なる歷史傳統を有する我國は、たとひ外面的には西歐化し甚だかに見えてゐても、その內面的本質はこれを失つてはゐなかつたのである。それは恰も北氷洋上に泰然と浮游する氷山にも似てゐるのである。

氷山は現はるゝその姿は僅少にして、無限の潜勢力を有してゐる、一度氷山が何物かに衝突する場合、今まで水面下に沈積されてゐた潜勢力は忽ち顯勢力となつてむしろ非合理不可思議なる力を發揮する。滿洲事變はまさにかくのごとくにして起つたのである。さらに支那事變、大東亞戰爭と、ひきつづき大氷山の威力は多々益々發揮されてやまぬものがある。

しかし乍ら向も飛行機が必要なるごとくこの大決戰に勝ち拔く爲にはたゞ非合理不可思議なる力にのみ信倚することは許されない。完勝と壯大なる大建設を目ざし、今こそ必勝不敗にして且高邁なる日本的世界觀を樹立し、國體の本義に徹する根本を培ひ、意志には勇氣を、感情には歡喜を、知性には達觀を與へて、一切の活動の最後の統一原理たるの性格を備へしめなければならぬ時期こそは到來したのである。

半島、馬産資源の確保
朝鮮馬事振興會設置

朝鮮馬事會では決戰下重要な半島の馬產資源の確保と強化のため明年度において馬事振興の根本的施策を推進機關として『朝鮮馬事振興委員會』を新たに設置することに決定した、委員の顔觸れは本府當局關係官および道ならびに民間の知識經驗者約廿名を網羅する見込みで半島馬產界躍進に寄與するものと期待される

四品目騰貴
一月京城小賣物價

京城商議調査＝一月中における京城小賣物價指數は、調査品目八十五種中魚類、鷄卵、アルコール、洗濯石鹸など四品目の騰貴を除き他はいづれも保合、總平均指數は二二七・六二%と前月に比し〇・八六%の騰貴を示した、內譯

丹光會の初事業

新に結成された洋畫團體丹光會の本年度事業としては第一回展を四月二日から七日まで京城三越で開催、各會員が出品するほか、半島美術界として最初の試みたる全會員共同製作『朝鮮志願兵制施行』といふ百號大の畫を出陳する筈で京城開催後は四月下旬平壤でも開催、地方進出の先鞭をつける筈である

〃朝鮮海峽〃

『若き姿』に引續き朴基采監督で『朝鮮海峽』を製作する朝鮮映畫製作會社では演技者の素質向上を圖り、併せて內地映畫の演技法を體得させるため內地各撮影所へ俳優を派遣することになり、先づ第一陣として金蛉を東寶東京へ、南承民を大船、今村夢男を大映多摩川に近く出發せしめる、なほ『朝鮮海峽』の製作陣容は次の如くである

製作指導（岩井明男）脚本（佃順）演出（朴基采）撮影（瀨口明）美術（尹相烈）

京日俳壇 高濱虛子選

京城 植田玄扇

春晩や大き門はづしあり 同 佐野雲子

庭履き目合つゝきの羽子日和 平壤 中島鳳來

國丁に死のひろくて日脚のぶ 京城 栗二扁

訓練の犬を見てをり寒鴉

【春季雜詠】三月廿日（土）締切

不連續線
往復葉書

親切運動に際し、從務員の仕事振りにつき、褒賞もしくは注意すべきことがあつたら知らせてくれと、その車掌や運轉手の番號を記入するやうに、そこを空白にした往復はがきを京電から貰つた。以來、私は電車に乘る度に、それとなく車掌や運轉手に見えるやうにちらちらさせながら、彼等の顔と、車內に掲げられた番號札とを見較べてゐるが、概して成績はよいやうである。まだ、回答は出さずにゐる。

文化
一日鍊成の記（2）
佐々木禮三

〃取り舟〃はあの簡素な運動のうちに激しい氣合と闘志を養ふに十分である。私達は裸體にこそならなかつたけれども、あの氣合を合せることに全靈を打込んだ。外國流にも、いろいろと氣合のかけ方はあらうが、果してわれわれのやうに魂の躍動ひといつた氣合の入れ方が彼らに出來るかどうか。〃取り舟〃の勞でみたら一見馬鹿げたあの單純な運動の繰返しと掛聲の中に、僕は何もいはれぬ日本人的な氣魄と氣魂のモリモリ湧き出てくるのを禁じ得ない。日本人の人間的な强さはあの氣合のうちにある。〃取り舟〃の氣合はそのまゝわが武道のそれとも通ずるものがあらう。敵陣に斬り込む氣合そのものである。〃取り舟〃の行は『動中靜を求めるもの』だそうだが更に『その靜中活を求むるもの』と附け足さねばなるまい。

今度の鍊成ではつきり敎へて貰つた有難いことが一つある。お米のいさといふことである。『空き腹にまづいものなし』といふが、朝の五時半に起床して、それから二度も艀を漕ぎ、いゝ加減運動したあと、九時半の朝食である。たつた五勺の粥の盛り切りに、おかずといへば例の小梅干だけであるが、そのおいしさはたとへやうもない。

たなつものも、木草も天照す日の大神の惠みえてこそ この食前の詞がそのまゝ身に沁み込んで、私達はお米の味に陶酔した。降臨の時、三種の神器をお授けになると同時に『齋庭の稻穗』をお授けになつてゐる。『三種の神器』は精神的なもの『齋庭の穗』は物質で、この精神、物質兩方面から救濟するのでなければ、ほんたうの人類の救濟は出來ない。こゝが日本の神道と、佛敎や基督教と違ふところである——といふ今泉定助先生の先般來城の折の放送を思ひ出したりして、食前食後の一禮が決して不自然でないことを感得したのである。大家氏は、このところ每日五勺の粥生活を續けてゐるらしいが、廿四時間を通じてのあの激しい氣魄と精力を持續してゐるのは確かに驚異の一つである。一日たつた五勺で、どんな重仕事でもやれるといふのであるから、これは人間の精神力が科學の定理を覆す一つの見本とみて差支へなからう。人間もこゝまで徹底すれば世の中に『不足』といふものはなくなり、お米の配給不滿などは問題でなくなるだらう。

ともかく、廿四時間の修鍊によつて私は、潜水艦の乘員のやうに空氣の甘さまでは味はひ得なかつたが、お粥のうまさだけは、たつぷり味はふことが出來た。これも鍊成收穫の一つである。

藥用 ナリス バニシングクリーム [illegible]化學研究所

總てを戰爭へ！ 證券投資も戰力增強へ 大原證券 京城府明治町二丁目

貴重な資材で作つてあります。濫費はもつての外です。 クッチンランラ

主要製品 ゐのくち式ポンプ 送風機・ブロワー 壓縮機・冷凍機 濾過機・工作機械 工場 羽田・川崎・富山 中支・スマトラ
600馬力タービンポンプ 本社・東京
荏原製作所京城出張所 京城府長谷川町50 電話本局②1453

カスミ網 價格 三間 二圓六十錢 四間 四圓八十錢 五間 六圓 京城府明治町一丁目 秋岡商會 電話本局四三九〇 振替京城二一五六

新龍山三角地 西原產婦人科 入院隨意 電話（龍山）一〇三五番

旭眼鏡店 【舊セブランス眼鏡部】 京城驛前 電話本局五一二一 旭眼鏡店

乳のよく出る藥 ラクトミン 子供は皇國の宝 母乳を確保して強く育てませう 製造元 國際新藥研究所 藥價 十円 六円 三円

講談倶樂部（二大讀物） 現代小說 奉天曾我 棟田博（決戰下に迎へる陸軍記念日を記念して贈る大力作！） 連載小說 青山白雲 牧野吉晴（人氣沸騰！意外な新人物登場！） 時代小說 遺髮 岡戸武平 懸賞當選 童話作家 細谷 現代小說 日暮れ 一尾雄崎 海洋小說 颶風の海 大佛次郎 時代小說 春待つ國 角田喜久雄 新生比律賓紀行 菅原宏一 物語日本史 笠置の戰 菊池寛 時代小說 をんな髮男髮 大倉桃郎 講談 戸川の鎧試し 田邊南龍 時代小說 彌次郎八幡船 戸伏太兵 將棋 花田八段對小堀五段（觀戰記 木村名人） 三月號五十五錢（書店にあり） 大日本雄辯會講談社

三省調血精 婦人の強壯劑 冷え症 不眠症 ヒステリ、神經衰弱、頭痛、めまひ、腰の痛み、むくみ、肩の凝り、便秘、月經不順等の方に三省調血精は昔から愛用されて來た漢方藥を特殊化學的操作に依り抽出し數種の新藥を配劑せる綜合的な婦人強壯劑である。服したり、ふり出したりする面倒のいらぬ錠劑です ★二圓・三圓半・六圓半（有名藥店にあり） 京城 三省製藥所 發賣元 株式會社

昭和拾七年下半期 朝鮮映畫配給株式會社 [illegible]

鐘淵朝鮮衣料株式會社 昭和拾七年下半期 貸借對照表 [illegible]

第參回決算公告（昭和拾七年拾貳月參拾壹日現在）貸借對照表 小林百年自動車株式會社 [illegible]

第八期末貸借對照表（昭和十七年十二月三十一日現在） [illegible] 昭和十八年二月 漢江水力電氣株式會社

第二十一回決算公告（自昭和十七年十二月一日至昭和十七年十月三十一日） 貸借對照表 昭和十八年一月二十日 株式會社京城美術倶樂部 [illegible]

第四回決算公告（昭和拾七年拾貳月參拾壹日現在） 貸借對照表 忠北天然炭酸株式會社 [illegible]

一日早い供出は 一日早い敵撃滅！

銅、眞鍮は海軍の生命

尾形海軍主計中尉に聽く

北はアリューシャンから南はソロモンまで渺茫たる大洋を縱横に乘り切つて見敵必殺に活躍する我が海軍の武威は全世界の耳目を驚歎せしめてゐるがこれら幾多の輝かしい戰果は將兵の不撓不屈の鬪魂と、卓拔した戰鬪技術によることは勿論、またその陰に優秀なる兵器のあることをも看過してはならない、近代戰は科學戰であり、一面資源戰である、兵器の製造には金屬物資の獲得は絶對的のものであり、開戰以來全國的に不要の金屬回收運動が展開されてゐるが、特に艦艇の艤装や精密機械或は魚雷の重要部分品となる銅および眞鍮の回收は一刻を爭ふ急務である、供出せよ！銅を、眞鍮を、國民が總力を注いで作り上げたものが魚雷の血となり肉となつてやがて敵國民の前に輝く勝利を謳歌することになるのだ、これについて在京城海軍武官の尾形主計中尉は次の如く語る【寫眞＝尾形主計中尉】

開戰以來の戰果を申し述べると敵の損害は戰艦十四隻、巡洋艦、驅逐艦とともに四十乃至五十隻でこれを仔細に檢討すると魚雷による撃沈破が主となつてゐる、敵艦船の撃沈はすでに二百五十萬トンに上つてゐるが、これも殆ど魚雷によるものだ、砲彈と魚雷とを比較すると魚雷は水壓を利用するのとその炸裂力とではるかに効果が大きい、日本の魚雷は世界の水準を拔いた非常に優秀なものであるがこの魚雷の腸である、その魚雷の内部構造は銅合金や眞鍮で出來てゐるから魚雷を多く作るためには銅や眞鍮が絶對に必要である

戰艦や航空母艦を撃沈するためには艦載魚雷で大體二本、驅逐艦機魚雷で五、六本を命中させなければならないが、魚雷は一本數萬圓、戰艦は一隻十數億ドルもするものであるからその損害は比較にならない

また艦艇内の電線だけでも相當な量で、一隻の驅逐艦だけでも數百屯ぐらゐの銅動力を持つてゐるのだ、精巧な機械などには銅合金が多く使はれてゐるし、その他銅や眞鍮の使途は至る所にあり、これを見ても、一隻の船を造るのに相當の銅や眞鍮が要ることがわかる

しかしながら、この重要な金屬である銅や眞鍮の鑛山がわが共榮圏内には甚だ少いのである、またたとひあつてもいま一トンの銅を回收することは鑛山から銅鑛百トンを掘り出すのと同じ効果があるのだ、掘り出してふき掛けるまでの日數、勞力、資材など直ちに回收する効果に比べれば大きな差が出來る

内地から比べると朝鮮は呑氣だ朝鮮にはまだく死藏されてゐる金屬が澤山あると思ふ、料理屋などにも眞鍮の食器や道具があるし半島人家庭には眞鍮茶碗から洗面器まで眞鍮のものが多い、どんな小さな銅の破片でも千人、萬人の人が持ち寄れば大きな量になる、一日早く供出すれば一日早く魚雷ができかつ一日早く敵艦が沈むことになるのだから日本國民の自覺があつたら奮つて國家に協力しなければならない

離乳の秘決

戰時下に得られる材料で、九ケ月から離乳の終るまでと、離乳後の獻立を、齋藤博士が婦人俱樂部三月號に公開

愛國班に愬ふ

四月から回收運動再出發

信原勅任事務官は廿三日總督府局長會議の席上、決戰十八年度に備へて來る四月からの新年度には金屬回收を徹底的に強化して兵器の補給に總進軍を築く旨を報告したが、總督府ではこれが強力な回收運動の再出發を前にこれが前提運動として總力聯盟の三月實踐徹底事項の一つにあげて全鮮愛國班員の愛國心に愬へることゝなつた

かくしていよく四月からは決戰十八年度の國策計劃事業として『金屬回收令』を一層強行、家庭の死藏金屬回收、產業設備再編成に基く非常回收、重要物資貢上げにのり出すが、これには決勝への半島生產擴張陣を示す産業部門の設備でも不急不要ものは斷乎回收、さらに街に散在する鍍銅製品の重要物資を回收して買ひあげるが、その中でも最も重要性をもつて奮起を促されるのは家庭の金屬供出である

喰ふか喰はれるか、聖戰の勝利を決定づける決戰の年に入つて、米英撃滅への兵器資材を銃後から送らねばならない關頭に直面して、なほ京城の家庭には特に眞鍮製品が驚くほどに死藏され、地方に比べても供出の赤誠に比べて都市は意外にも冷きものがあるので、その最後の手段として各戸別に眞鍮製品の手持品名簿をその愛國班長を通じて出さしめ、さらに料理屋飲食店など營業者に對してはこれを命令的に回收、決戰十八年こそは一片の眞鍮をも半島から驅逐させて米英打倒に突進するが、さらに當局の親心を示して陶器、琺瑯器類の代用食器も增產してこれを各愛國班員に配給することゝなつた

潛水戰士大量募集

【東京電話】大東亞戰下沈沒船の引揚げおよび損傷船舶の處理は益々重要なる役割をなし、殊に南方における敵沈沒船の引揚げには相當な實績を收めてゐるが、これらの作業に從事する潛水戰士の擴充は焦眉の急を要するので、海務院では大日本潛水協會に潛水技術員養成所の設置を命じ、來る四月から三浦半島に開所することとなつたので、同協會では入所希望者を大量募集することになつた

朝鮮みやげ　製作直賣　パカチ工藝品　本町入口　大和軒

嬉しい隣邦の友情

滿洲雜穀 今年も大量入荷

隣邦滿洲國から善隣友好の嬉しい好意を食糧に乘せて今年も雜穀が大量入荷する、滿洲雜穀は昨年は二月と十月に少量入つたのみで豫定數量には達しなかつたが、過般の經濟連絡會議において總督府の親心が通じ滿洲國政府でも今年は手落ちのないやうにと輸送對策を練り昨年十二月末の〇〇トン入荷を皮切りに一月、二月とも順調に入つてゐる、高粱、粟、粗粟は連日續々と入荷してゐるが、來月からは更に大衆の食慾を滿たすソバ、菜豆、綠豆、小豆等が入荷することゝなつてをり、本府糧政課では早くもこれが道割當の準備を進めてゐる

警察官救急法講習會

警察第一線に起つて民衆を指導する警察官が一朝有事の際に備へて救急法を會得する警察官救急法講習は廿三日午前九時から龍山署武道場で龍山署員百二十名、西大門署員六十八名が參集して開催された

講師中川日赤朝鮮支部員、日赤看護婦四名が止血法要領、三角布使用法、骨折應急法、患者運搬法など實地講習を行つて懇切に指導、一同は二時間に亙つて熱心に要領を學び多大の收穫を得て十一時終了した

クアラルンプールで神社建立が決定

【昭南廿二日同盟】中部マライの要衝クアラルンプールで神社建立の議が進められてゐたが、このほど敷地その他も略決定を見た、建設の曉には昭南神社と並んでマライ方面における南進日本の守護神として在留邦人の聖地とならう

濕布に ローテル　強力巴布新劑　特殊植物性　鎭痛　解熱　消炎　發賣元　大阪伏見町　岩城藥品株式會社

甲種合格〟ばかり

扶餘、朝鮮神宮間武裝自轉車部隊錬成大會

身體檢査の前哨戰

扶餘、朝鮮神宮間二百四十七キロを走破する本社ならびに朝鮮青年團、朝鮮體育振興會主催の全鮮青年訓練所生『武裝自轉車部隊錬成大會』は、來る三月七日扶餘における錬成行事並に爭覇行軍と四日間に亘る敢鬪が繰展げられることとなつてゐるが、期日を前にして早くも張り切る京城府選出の九名をはじめ十三道の各選士達は、われこそ參加の榮譽を擔はんものと廿五日の申込締切を前に續々府、道の身體檢査場に詰めかけてゐる……

【寫眞＝京城府の銓衡身體檢査】

お膝元の京城府では既に廿三日まで九名の選拔に對して十六名の志願者が現れ、いづれも劣らぬ若人の強健な體軀を輝しくも檢査官の前に示して胸ふくらましてゐるが、同日午前、府の學校衞生室を訪れば六名の受診者が順番を待つてゐた

『姓名は、所屬青訓は』係員の佐藤視學の問ひに對して正しく起立した青年は、ハキくした調子で軍隊式に答へて流石に徵兵制實施を目前にひかへた若人の凛然たる氣概へが見える

『君は何の職業か』體格に細心の神經を傾けながら田中係長が問けば

『ハイツ、米屋であります』

『ヴームい丶身體だ、貢い米を配達するからだね』

『ハイツ』

青年は得意さうに微笑む、『よろしい』の決定で合格圏内へ、次は運送店員が前に立つ、これに對しても田中係長は『ヴーム』と唸つてその頑健な身體を見上げた、總督にも劣つてゐるくらゐです』の檢査を終へた檢査官はかういつて青年層の向上しつゝある身體の強壯ぶりに一驚を示したが決戰必勝を目ざす本社の銀輪武裝競技にはかくて京城府をはじめ十三道から選ばれる百十七名の銓衡に早くも前哨戰が開始されてゐる

玄奘三藏の遺骨發見

高森部隊勇士のお手柄

【南京廿三日同盟】西遊記で有名な玄奘三藏の遺骨が測らずも南京のわが勇士に發見された、これは南京中華門外の報恩寺跡に稲荷神社を建立中のわが高森部隊の兵隊さんが、同寺の唐代古物と一緒に發見したもので、種々調査の結果、本物に間違ひないことが判つたので、廿三日午前十時半發掘現場で大使館を通じ高森部隊長、南京政府宣傳部長との間に移管式を行つた、玄奘は唐の太宗の貞觀三年長安から西域を經て印度に入り貴重な佛典を携へて還つた高僧

五府邑即日賣切れ

第七回國債戰に早くも勝名乘り

勝ち拔くための第七回國庫債券は廿二日から全國一齊に賣出されたが、半島では總割當額六百萬圓の消化を目ざして各道ともそれぐ額を削つてゐるが『半島の底力を示すはこの秋だ』と各地とも愛國心が反映し、初日の成績を見ると開城、光州、海州、羅津、淸州は前日賣切れで勝ち名乘りをあげ、中でも開城府は配布高三萬八千圓に對して三倍を消化して他の都市を壓倒した、なほ全鮮各都市の配布高に對する消化割合は次の通り

京城府一割三分、▲仁川府四分▲開城府廿割▲淸州邑十割▲大田府二割▲群山府一割一分▲全州府一割▲木浦府一割三分▲光州府十割四分▲大邱府三割五分▲釜山府六分▲馬山府三割▲晋州府三割一分▲海州府十割▲新義州府四割五分▲春川邑七分▲羅津府十割▲平壤、鎭南浦、元山、咸興、淸津、城津（各消化なし）計一割七分

夏川茶舖

二萬の英靈を合祀

春の靖國神社大祭

【東京電話】畏き邊りでは支那事變および滿洲事變に赫々たる武勳を樹てた護國の英靈を靖國神社に合祀のため、四月廿二日招魂式、同廿三日より廿八日までの六日間大東亞戰爭下三度、一億國民感謝の裡に迎へる春の臨時大祭の儀を勅許あらせられた、陸海軍當局ではこの有難き思召を體し合祀者を調査、合祀手續きを進めてゐるがその範圍は昭和十六年三月までの戰死、戰傷死者と昭和十五年十二月までの戰病死者などで約二萬に達する見込みである

晴の徵兵制に備へて

馬杉朝鮮軍參謀の要望【完】

その次に興鄕して頂かなければならぬことは親兄弟たちが喜んで本人を軍隊に出すといふ心の準備である、さて我が子弟を喜んで出し得る軍隊であるかどうかといふことは軍隊がよいところか、惡いところか、或は日本の軍隊の眞髓はどうかといふ點をよく理解して頂かねばならぬことである、それでは日本の軍隊は一體なんであるかどうであるかといふことになるがそのことに就いては今こゝに申上げなくともよくお判りのことであるから省略するが、要するに當局として軍隊を理解して頂くといふ方法をとつてゐるところを御話し申上げたい、特に軍隊が如何なるものであるかを知つて頂きたいのは先づ御婦人方である、お母樣方であり、お祖母樣方である、その御婦人方に軍隊を知つて頂くといふことが先づ第一の必須事であり、昨冬から約百名位の御婦人方を選定して京城に盜り特別志願兵の訓練所や軍隊や或は仁川にある工員養成所といつたやうなところをよく見學して頂いてゐる、要するにかうしたことは口で聞かせるのもいゝが、百聞は一見に如かずで何よりも實物を見せるのが第一である、かうした見學會を催した結果はどうかといふに非常な好成績で特別志願兵の訓練所をみてはその生活訓練の一切が規律と秩序のもとに行はれ整然たる狀態にすつかり感動、しかも入所してゐる青年達が實に見違へる程立派になつてゐる、今までと違つた不自由な生活の中にあつてすくくとした氣持よい伸び方である、御婦人方はこれをみてすつかり感動しもつてゐた金を全部もち出して些少ではあるが何とかこれを有効に使つて頂きたいと申出られる、或はまたその場で各自が金を出し合つて訓練所のために使つて下さいと感謝の情をこめて置いて行かれる方もある、要するに實際の狀況を見てすつかり感激されたのである、これまでは軍隊を地獄だと思つてゐたのにこれはまた何といふ力強く美しい世界だ、軍隊の中で蓄音器やラジオが聞かれるなど規律あり統制ある生活の中にこんなゆつくりした和やかさもあるかと驚かれる、又炊事場を見ては成程と感心するのみならず一同が食べてゐる食物そのものについて吃驚して『兵隊さんといつたら眞白なご飯を美味しいおかずで食べてをられると思つてゐたのにこんな眞黑なご飯をこんなおかずで食べてをられるのか、これは私たちの食べてゐる白米どころの騷ぎではない、私達はもつとく生活に就いて考へ直さねばならぬ、更に軍服を見ても破れた個所を二同も三同も繼ぎ足して着てをられる、兵隊さんでもこんな繼ぎ足しの軍服を着てをられるんだ、私たちがこの時局下に於て着物のことなど一生懸命に考へるのは大間違ひだ』實にいゝところを見せて頂きました、私たちも考へさせて頂きませう』と眼に一ぱい感激の涙を浮べてをられる、訓練所なり軍隊に集つてゐる青年が實に立派に敎育され養成されてゐる、その生々とした希望に輝く姿を見ては『こんないゝところがあるなら、學校よりもこゝへやつた方がいゝ』と感動の言葉を殘して歸つてゆかれる、要するに軍隊敎育より訓練所生活の實情を見せることによつて婦人達の氣持が昨今次第に變つてきてゐるのである、兎に角内地でも出來るなら軍に御願ひして半島人の婦人方の兵營見學等を行ひ是非軍隊生活に對する認識を深め安心して子弟を軍隊に送るといふ素地を作つて頂きたいものと思ふ

列國環視の大事業

沸らせよ愛國の熱情

朝鮮兵隊が隊から歸つて大切なことを傳へることもある、自分の嬉しかつたこと氣持のよかつたことはこれを人に話しても餘り反響を呼ばないが苦しかつたことや困つたことは針程のことでも棒程に響く、更にこれが輪に輪をかけることになつて惡い方面のことが大きく響く、戰場の實相の如きもこの誤法で歪曲されて傳へられることが多い、これは甚だ遺憾なことであるが、併し靜かに判斷して頂ければよく判ることである、要するに軍隊生活にしても訓練所生活にしても眞實をはつきり認識把握して頂かなくてはならぬ、このことについては是非指導的立場にをられる皆樣方の御協力を御願ひしたい點である、又これは徵兵制度實施發表直後における某婦人の感想談である、所謂惡い方の例であるが、そのお母さんがいはれるのに『息子を軍隊にやる位なら刑務所へやつた方がましだ』これは半島には古來兵といふものを卑しむ氣風があつて未だにその氣風が殘つてゐるからでもあるが、又一面多くの御婦人方の中には子弟を軍隊へ入れることを死、即ち戰死と結びつけて考へてをられる方があるらしい、即ち兵に採られることは即ち死だ、といふやうな誤つた氣持をもつてをられる方が多いやうに思はれる、要するに古來國としての恩惠を殆ど受けたことのない半島人としては國なり先づ家、家よりも先づ個人であり一體にかうした思想が養はれてゐるやうである

併し既に世界に冠絶する大日本帝國の一人となりそして國家の御恩を滿喫してゐる以上自分も國家あつてのものである、家庭も國家あつてのものである、國家に對して我を捧げ家を捧げることは實に當然なことでその氣持その建前がよく判つて頂ければ決して全部が死ぬといつた間違つた言葉は出ない筈である、又軍隊へ入ること即戰死といふことも全然間違つてゐる、戰場へ出ても戰場へ出たもの丶中で戰死するものは極めて一部であつて、それこそ軍隊へ入ることが即ち死であるなどといふことは夢にも考へられないことである、かうした點については父兄の方がよく理解して貰ふやう是非指導的立場にをられる各位が努力して頂かねばならぬと思ふ、一面日本人は古來死所を得るといふことについては常に苦しんでゐるのである、私自身としましても出來得ることなら戰場で死にたいと思つてゐる、以上をもつて皆樣方に指導もし準備もして頂かなければならぬ重要な事柄に就ては大體申上げたのであるが要するに昭和十九年度から朝鮮にも徵兵制が施行せられるので着々之等の準備を整へて行かなければならぬ、殊に半島に於ける徵兵制は列國が異常な關心をもつて見てゐる、たうとう日本も人が足らなくなつたので半島人まで引張り出した、先づこんなことを言つてゐる、併し若し人が必要であるなら昨年のごときは廿五萬餘の應募者があつたではないか、志願兵としてそれだけ採ることが出來るのである

もとく志願兵の目的は國家意識を昂揚普及せしむるにあるのであつてこの點大いに成功してゐる、そこで逐次進められてつひに今日徵兵制になつたのであるが、要するに列國としてはこの徵兵制について非常な關心のもとに注目を拂つてゐる、愛國の熱情を沸らせ完璧なる成績をあげる決意をもつて邁まねばこの大事業は出來ないのである、今回の徵兵にも日本人として眞に日本人としての光榮を擔はうとして馳せ參じてをるのである、しかもかうした狀態が日を逐うてますく增えてをるのである、從つてこの徵兵制が如何に大事業であらうとも必ず完全に行けるといふことはまた固く信じて疑はぬところである、どうか皆樣方におかれても列國環視の中にあるこの大事業を完成せんとする決意に對し絶大の御協力を拂はれんことを熱望する次第である

青訓生へ春の贈物

新學期からお目見得

青年教本卷四

徵兵への若人―半島十一萬青訓生に贈る決戰版『青年敎本卷四』が總督府編修課で脫稿、たゞちに印刷に附しこの四月の新學期には戰ふ青年訓練所生たちに配られる

この『青年敎本』は半島の軍神李仁錫上等兵の忠烈武勳を中心題材とした卷三までを昨春完成、こんど出來る卷四はいよく青訓敎科書を完備させるもので、これには敎材の中核を徵兵への逞しき訓育錬成においてこれを修身及び公民科、普通學科の二科に分類

先づ修身および公民科には天皇陛下の御勅諭、教育に關する勅語、青少年學徒に賜りたる勅語、米國および英國に對する宣戰の詔書などをその卷頭に謹載、さらに紀元節十一日、畏くも皇大神宮に御親拜あらせられた陛上の尊い御製を奉戴して戰ふ半島青年の感激を昂め

また敎課に入ると大國民（わが國民性の由來、わが國民性の長所と短所、國民性の涵養など）文化（文化と人生國民文化の誇り、わが國の文化など）敎養（品格、禮節など）趣味（生活の潤ひ、娛樂など）家（わが國の家族制度など）戶籍（相續、婚姻、夫婦の道など）住みよき社會の建設、人生の喜びなどに大別した題材は、國體の本義があり、またその何れもが赤誠に立つ國民修身と公民敎育完成に重要なものだ、一方普通學科に屬するといきなりあの壯烈極まる『マレー沖海戰』の寫眞が眼を惹く、ついで東洋（東洋の自然と民族、東洋に於る二大文化の成立、歐米勢力の東洋侵略、中華民國の成立とその現勢、滿洲帝國の成立とその現勢）世界（人類生活の歴史、地理上の發見、世界における日本人の活動）產業、生活の歌等の題目による敎材がずらりと並び最後の附錄には『特別攻撃隊の偉勳』と題する歴史的な平出海軍報道部課長の放送內容が九軍神の殉忠至誠を綴つて收錄されてゐるが總督府が苦心こめて編纂したこの『青年敎本』は全國としてもはじめての青年訓練所敎科書であり、敎材の總てを晴れの徵兵制への訓育材料にとりあげたあたり、その成果は期待され得べきものである

故平賀東大總長葬儀

【東京電話】東京帝國大學總長男爵平賀讓博士の帝大葬は廿三日午後一時半から東大構內安田講堂で嚴かに執行された、午後零時卅分靈柩が祭壇に安置されるや導師芝增上寺法主代理同寺執行長渡部誠海僧正ほか從僧の讀經の聲と奏樂の裡に賀陽宮家御差遣御使の御代香あり

つゞいて寺澤總長事務取扱、橋田文相、嶋田海相、京大總長羽田亨博士初め各帝大總長、學生代表惠積君などの弔詞ののち寺澤總長事務取扱、祭主誠一、喪主かつ子未亡人などの遺族につゞいて橋田文相、嶋田海相をはじめ參列者の燒香があり、三時から一般告別式に入り、同四時葬儀を終つた

特急話題

☆……半島の皇民運動を見るには志願兵訓練所と舞鶴高女へ行くことだ

☆……去る日、朝鮮軍司令部でひらかれた徵兵制懇談會に出席した滿洲國々務院總務事務官野村千代壽氏と同協和會青少年敎育部小山耕郎氏のこれは偽らぬ實感

☆……兩氏の觀察談によると、志願兵訓練所は目的が目的だから完全な皇民敎育だが、舞鶴高女の方は內鮮各同率の生徒を同じ敎室で敎育してゐるところに注目される點が多い

☆……もつと深く突いてみると、同校の敎授法が全く內鮮融和を無視に近いほど超越して同じ敎育を施してゐること

☆……內地人生徒を內地人と思はず、半島人生徒を半島人と思はぬところに超越した皇民錬成のあとが認められる……といふのだ

☆……長谷山校長の得意や思ふべし

奧田裁縫女學校長奧田正一著　奧田式　足袋裁縫　早わかり　定價一圓二十錢　送料六錢
實物大　正格各種型紙　七十三種付
附錄　新案特許足袋型各種作方（誰でも足袋の型紙が自由に出來る）
本書は足袋裁縫に就ては最も解り易く足袋の型紙を自由に一寸法に出來ます
東京市牛込區新小川町一　振替東京五六二九六　奧田裁縫女學校出版部

天地眼出張　斯界の高峰を高橋し其の實績に於て朝鮮大會本部中に世界を獨する美馬　運命　大鑑定　人事百般　解決指導　運命相談　骨相　御成集會所內二階　京城府本町一丁目　廿八日まで　運命を知らずして世に處するは夢の如し

男女店員募集　販賣員及事務員
資格　イ、國民學校卒業者、十二歳以上廿五歳迄　ロ、中等學校卒業者、三十歳迄
御希望の方は履歷書持參、本人來店又は履歷書に最近の寫眞添付郵送されたし。
京城南大門通　丁子屋人事課

工員緊急募集
求人者　日本製鐵株式會社清津製鐵所
所在地　咸鏡北道清津府西松町二九五
職種及採用人員　熟練工、製鋼工、機械工其ノ他若干名
採用資格　年齡十七歲以上三十五歲迄ニシテ國民學校卒業以上ノ學力ヲ有シ身體強健ナル者
給與　日給一圓二十錢以上其ノ他諸手當アリ
福利施設　社宅、合宿所、病院、購買會、俱樂部、敎育、慰安施設等完備
提出書類　自筆履歷書、戶籍謄本、身元保證書等
旅費　合格者ニシテ赴任者ニ對シ旅費ヲ支給ス
咸鏡北道清津府　清津職業紹介所

耳鼻咽喉科　京城府仁寺町一三七　醫學博士　姜祐　電話光化門③三七一〇
産婦人科　衣笠　醫學博士　衣笠　電本5912　一八八

高壓多段タービンポンプ及ビセントリヒユガルポンプ　上水道用・防火用　灌漑用・土木用　在庫豐富（御照會乞）　協和商工株式會社　本社　京城府吉野町八　支店　清津府東水南町浦港入口

懸賞募集廣告
一、募集種目　交通標語（交通道德ノ強調、步行ノ獎勵、交通事故防止ニ關スルモノ）
二、記載方法（官製はがき）ニ題名、標語ヲ記載シ住所氏名ヲ明記ノコト
三、締切期日　昭和十八年三月二十日迄ニ當協會ニ到着シタルモノ
四、發表　三月三十日京城日報及每日新報ニ揭載ス
五、賞品　一等一名、二等二名、三等十名（戰時貯蓄債券）
京畿道警察部保安課內財團法人京畿道交通安全協會宛

らい病新治療劑　發見創製　デチーン博士　高木ドクトル　理大學長　大六病院長
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻送呈
▲本病が是迄不治であつた理由
▲本病が不治で無い理由
▲當研究所の誇と其使命
發賣元　大阪府北區　高木化學製藥所

わきが　自宅　新療法　無代進呈　日本醫藥研究所

慢性胃腸病に　アルス胃腸薬

日紡女事務員募集
要員、女事務員、タイピスト、看護婦、女給仕
待遇、其他の條件
清津府東水南町千番地　大日本紡績株式會社清津工場人事課

昭和中等學院　生徒募集
新學期開始四月十日　京城府黄金町六ノ二三

高輪高等簿記學校　校長　細野俊雄　大日本東京市芝區白金猿町

生徒募集　京城中等學院

高敞中學校生徒募集
一、募集人員　約百名　一、出願期日　昭和十八年二月廿八日迄
一、試驗期日　昭和十八年三月七日ヨリ四日間　詳細ハ本校ニ照會

生徒募集　新學期　四月一日（四ケ月卒）　願書締切　三月二十日（寫眞技師養成）　規則書要郵券四錢　官認　大田寫眞學院（大田府大興町）

痔と皮膚病に　カミツクス　潰透塗布劑　發賣元　山勝光精堂

扁桃腺炎　中耳炎に　アルバジル錠　扁桃腺炎、中耳炎その他化膿症の病原菌を克服し根元的治癒を促す　一〇錠・二〇錠・一〇〇錠　製造發賣　山之内製藥

大學目藥　マシズにヨクキク　爽かな點し心地　速かな効め　病外病を防いで目を強く美しくします　トラホーム★結膜炎★はやり目

ユキクリーム　ノビがよい　ノリがよい　匂ひがよい　品質は至純

『綠茶を召上れ』
榮養不良は罹病のもと

春ともなれば人の心も身體にも弛みが來て、油斷をすれば惡疫の病氣が飛びついて來る、發疹チフス、腸チフス、感冒など今がいちばん冒されやすい時である、これは一面、物資不如意による體内抵抗力の減少から罹されやすい體質の所有者が多くなつてゐることにもよるのだが、京城府衞生課ではこれを補ふには日本に澤山ある"綠茶を召上れ"と廿二日次のやうに語つた

榮養不良はビタミンB・Cの不足によるのですが、Bは半搗米や雜穀で充分補へるがCの方は日本獨特の綠茶を澤山飲んでもらへばよろしいそれから柑橘類や大根おろしはなるべく大人は遠慮して子供に與へること、また魚介類、乾魚、明太魚などはADの源泉であるから大切に骨までしやぶると、とかく物の不足してゐるときはよく創意工夫して一つの無駄もないやう食べることが必要だ

"足の親切"先づ上乘
繰り出したスピーカー自動車

足の親切がどんなぐあひに街辻で行はれてゐるか、廿日から始まつた親切運動が、どんな調子に進んでゐるか、廿三日午後一時、京畿道伊坂保安課長は同課の内野主任を伴つて特別仕立の擴聲機附自動車で鍾路街に出た、屋根に大きなラツパを取りつけた自動車にたちまち通行中の大衆は一瞬足を留めて見上げようとする頭の上へ

さあ皆さん、行儀よく列びませう、用のない人は立止らぬこと

といつた放送がはじまると、びつくりしたやうに人々は歩き出した先を爭つた乘客もいはれる通り行儀よく列をつくつて電車に乘る…

"ウーム上出來だね"

と視察の保安課長も滿足だ、再び自動車は進んで次の十字路にさしかゝると赤信號、自動車は止められた、時計を見てゐた課長は

こゝの停止信號は少し永いやうだね、至急改めないと交通がこゝでも…

細い觀察を行つたのち午後一時半、京電電車課に到着した課長は待ち構へた京電從業員約五百名に對して次のやうな親切講話を行ひ、同二時半再びスピーカー自動車に乘つて引揚げた【寫眞は街頭に親切を乘るスピーカー自動車】

伊坂課長の講演

廿八日まで親切運動は續くが、この機會に電車從業員はよく反省協力して貰ひたい、交通道德は常に親切を基とするのだ、親切は即ち愛であつて愛こそ人の和を結ぶ滑油である、特に戰時下は人の氣持が苛々して、とかく愛を忘れかけるやうなことがあるが、これは慾しい品が知々手に入らない焦燥にもよるのだらうが、昔は金を持つてゐる者が貧乏な者を壓迫してゐたが現今では物を持つてゐる者がかへつて金持を壓へてゐる、電車從業員も電車といふ物を持つてゐる一箇の持てる側の人間であり乘客はつまり持たざる人間であるから勿論、これに對して持てる物を與へる、つまり親切が必要となつてくるのである、そして物を持つ人ほど親切にして行かなければ決戰態勢は乘り切れない、よつて交通從業員の親切こそ人の心を明るくし、銃後の和を求めるに充分役立つのだ

"親切"な區長さん
道路の地均しに聖汗奉仕

道路の地均し作業に聖汗奉仕を行ひ町民から感謝されてゐる區長がある——城北町會の第二區長森●●氏は解氷期に伴ひ道路の泥濘が甚だしいため通行の不便を來すのみならず、都市衞生に影響を及ぼすので"これでは皇國臣民の恥だ"と早速京城府聯絡の下に、同區内の愛國班員を動員し去る廿日から廿三日までの四日間毎朝近隣の砂利を運んで來て人通りの多い町内道路の泥濘埋めに努め町民から感謝と信望が寄せられてゐる

孤兒院へ溫い同情
南の半島挺身隊員から寄附

榮えある海軍作業愛國班員として南方の第一線に皇軍と共に挺身敢鬪する半島出身の瑞巖光雄氏を班長とする京畿道第一班員一同が京城新堂町で孤兒院救護院を營む方山徳氏に書翰に添へてこれを事業の一部に使つて欲しいと一千二十圓を屆けて來たが、思ひがけない好意に方山氏は感激、直ちに海軍武官府に馳せつけこの喜びを傳へると共に、現地に感謝状を送る手續を依頼した、その書翰によると

京畿道代表一同は無事光榮の作業にいそしんでゐる我々は第一線將兵の勞苦、偉大な勳功に刺戟され我々同胞を一人でも多く榮えある皇軍に仕立てたいといふ氣持で一杯である、これは少いがどうか我々の熱意を買つて半島少國民の養成に當てて下さい

と一同の眞劍な誠意が盛られてをり、方山氏もこの熱意に感激して次のやうに語つてゐる

篤志家から寄附は度々ありましたがこんどほど感激させられたことはありません、現在は百人くらゐの孤兒を養つてゐますが男は一人殘らず軍人に仕立てるつもりです、恰度僅かな孤兒を收容する別館の準備を考へてゐたのですが、この金は增築の建に當てゝ記念したいと思つてゐます

陸海軍へ五千圓
決算記念に三國商會が獻金

決算記念に國防獻金—府內黄金町株式會社三國商會ではこのほど第十七期決算總會を開催、利益金處分案を決議したが席上銃後にあつて生業へ挺身出來るのも皇軍のお蔭ですと、決算記念に陸海軍へ各二千五百圓づゝ、合計五千圓を獻金することを決議、土井社長は二十四日本社に寄託した

今西さんの美擧

朝鮮皮革取締役工場長今西●郎氏は去る紀元の佳節に社會教化事業功勞者として表彰されたが、氏はその光榮に感激し二十三日府出張所を訪れ金百圓を差出し『社會事業資金の一端にでも充てゝ下さい』と寄附を申出たので、同出張所では永登浦、興化兩幼稚園に各五十圓宛寄附することになつた

永登浦隣保館で短期國語講習會

永登浦隣保館では國語未解の二十歲以上の青年に國語を習得させ、より一層の皇民意識を顯現しようと廿六日から一ケ月間短期國語講習會を開催することになり、松原館長初め職員五名が講師となつて毎日午後七時から二時間宛指導するなほ來年度始めからは三ケ月間の國語講習會を開催する豫定である

榮養分は滿點
解說、洋種南瓜の栽培

道で食糧確保增強化のためその栽培を獎勵することとなつた洋種南瓜とは如何なるものか、その風貌を窺つてみよう

◇特徵 在來の南瓜日本南瓜よりも肉質、澱粉に富み甘味多くその榮養分たる蛋白質、脂肪含水炭素、灰分、熱量等は殆ど倍量を有し食用價値は極めて有利である、早生種は五月上旬の直播としても八月上旬より九月中旬には收穫せられ苗を溫床仕立として移植すれば七月には收穫をみることが出來る、整地も簡單で栽培は容易であり所要勞力及び肥料藥劑なども多くを要せず

また土地を選ばず傾斜地等の地形不良の地又は開墾地等の粗放な地に適す、收穫の點では最も簡單で貯藏力に富み白皮菊南瓜として保留は良好である、加工すれば製菓原料、製飴原料となり粉末とすればその數位容積當生產量は小麥粉の二倍となる

◇品種 品種には中村早生、甘栗南瓜、白皮菊瓜、デリシャス、ヘシバート等があるが前四者は中顆で豐產であり早生美味を謳はれてゐる、ヘシバートは大顆であるが收穫と味は前者よりも劣る（本年は中村早生の移植見込少なく成可くデリシャス甘栗南瓜、白皮菊座を栽培すること）

◇栽培要綱特徵（イ）反當播種量溫床一合乃至二合直播四合乃至五合（ロ）播種期は直播は四月下旬乃至五月下旬にこれを行ひもし冬季貯藏として十月に收穫せんとすれば六月の直播にても可（ハ）增收を望み又は早收を目的とする時は三月上旬より溫床に播種し養苗を五月上中旬迄に本圃に定植す（ニ）反當株數 株間四尺として四百五十株とする、なほ畦幅六尺株間三尺又は畦幅九尺株間二尺（へ六百本）とする場合もある（ホ）肥料は原肥は多過ぎるを可とするが追肥は植付後十日に第一回三箇桶樽の下肥第二回は蔓の一尺二、三寸頃第三回は蔓が二、三寸肥料多く成育旺盛に過ぎる時初生果は落果する虞れがある（ヘ）洋種南瓜の結實習性は親蔓には第八節目に第一回の雌花を着けその後三——五節毎に生じ子蔓には五——一〇節に雌花を生じその後三——五節に着生す、第二の花を認めたる時はその先に二、三節をあまして摘心する、一株當の結實は五——八箇を適當とする

美林も"赤襷應召"
半島縮刷版

【京城】東洋一の美林が造船用材に應召する…白茂高原に鬱蒼と茂つてゐる朝鮮落葉松は東洋一の美林といはれ千古斧鉞を入れざるまゝ本府の試驗林として保護されてゐるが、このたび鬼畜米英膺懲の一役を買つて造船用材に赤襷で出陣することとなつた、すでにこの美林の伐採には清津營林署から準備工作のため一隊が入り込み來る五月ごろ榮えある初の出陣が見られる豫定である

錬成する邑面職員

【慶北】慶州郡では二十一日郡內十六ケ邑面職員二百餘名を郡廳前廣場に招集し、森山郡守が陣頭指揮をとり、決戰體制下『擊ちてし止まん』の意氣も高く鍛錬の錬成、教練などを實施したのち、豫錬場において擴充その他面行政について種々打合せをなした、なほ同鍛成會は今後も引續き毎月一回づゝ行ふ豫定である

洩れなく粥食勵行

【海州】第一線將兵は食物に不自由をしてもあらゆる艱難辛苦に堪へて戰つてゐるのだ、我々はあくまで決戰態勢を克服して勝つために戰力增强に協力して勝つことを思ひ銃後國民はますます糧穀の消費規正に努めようと、黃海道では百八十萬道民に呼びかけ各戶洩れなく一日一回づつの粥食を實踐せしむると共に會合の際の饗應接待を廢止、賄賂會なども極力遠慮せしめる方針である

卅五キロ歩行鍛錬

【元山】春だ歩かう—と元山體振では陽春の四月三日の神武天皇祭と四日の日曜を利用して市民の大集團"歩から部隊"を編成、元山、永興間卅五キロを一日の行程をもつて踏破、鍛錬を行ひ翌日元山に引きかへす

軍援を民間に訊く

【釜山】戰局の進展に伴ひ軍人援護事業の強化徹底はいよいよ緊切の度を加へられるをもつてこの際これが基調たるべき援護に關する民間の意見と希望を訊き、慶南中央相談所では道內各府邑面の各町洞里理事長に希望と意見を述べて下さいと通牒を發した

親切な店を選奬

【光州】二十日から全鮮一齊に展開された親切強調運動の趣旨に呼應して全南では各種多様の行事を盛つて大なる成果をあげようと意氣込んでゐるが、光州商工會議所ではこの運動期間中新しい試みとして消費者に投票用紙を配布し、府內の優秀な親切な店を選奬させる計畫を樹てた

總力運動の尖兵

【全州】國民總力全北聯盟では總力運動の力強い展開に資するため、今日まで國士舍學校ならびに國民道場修了生その他一定の訓練をうけた者を推進隊員に任じてきたが、さらに來る二十七日高師國士舍校修了生三十四名、鍛安國民道場修了生二十五名を新たに推進隊員に任命、總勢八百七十二名を獲得した、今後總力運動の尖兵としての推進隊員の活動は大いに期待される

解氷期の漢江に赤信號
人馬渡河やスケートは嚴禁

訪れる春とゝもに結氷した漢江上は解氷期の狀態にあり、沿岸は薄氷のため人馬の通行は非常に危險なので所轄龍山署保安係では廿三日一般に赤信號を發して人馬の渡河を嚴禁してゐる

例年この警告を無視して渡河したため一命を失つた者が多いので松山主任は署員を督勵して漢江人道橋附近の警戒に當ることになつた

また去る十五日閉鎖された人道橋下府營氷滑場において未だにスケートを行つてゐる者があり、これらも危險につき絕對行はないやう注意を促してゐる

龍山署へ獻金寄託

廿三日龍山署に寄せられた獻金品▲西界町九五ノ九濱原永榮君（七）は眞鍮食器五箇、アイロン一箇を"兵器の一部に役立てば…"と獻納▲漢江通五七、後藤正三郎さんは一錢銅貨廿四枚五錢白銅貨廿九枚、十錢白銅貨四枚、五十錢銀貨三枚、古錢四枚を國防獻金

焚口の改良も簡單
無煙粉炭の積極使用を獎勵
東大門實践部

『燃料難を解決しよう』と東大門實践部では豫てから國民總力京城府聯盟並に京城府の應援を得て無煙炭の積極使用方法を研究してゐたが、このほど溫突や風呂の焚口を完全燃燒可能構造に改造して鮮內で無限に生產される無煙炭を使用することになり、朝鮮燃料商の手を通じて焚口の改良も從來半島人家庭で改造使用するそのまゝの姿で使用されるといふ

同實践部では管内の各町聯盟を通じて一般家庭の無煙炭使用を獎勵するとゝもに國家資源對策の協力を求めることになつた

正富錫雄氏 昌成町一七、正富錫雄氏（京日洗心寮管理人）はかねて病氣中のところ二十四日午前三時城大病院で死去した、享年五十九、二十五日午後三時から自宅で告別式を營む

故林章道氏の靈柩執行 城大豫科教授故林章道氏の靈柩執行は廿三日午後五時から若草町西本願寺で執行されたが篠田總長、黒田豫科部長ほか職員、學生ら生徒多數の會葬があり盛儀であつた

增永元檢事長引揚げ 元高等法院檢事長增永正一氏は廿五日午前十一時發"のぞみ"で內地へ引揚げるが同氏は家族同伴京都に寓居を構へるはずである、なほ同氏の二氏が在學中であり、また大阪には長男第一氏が判事として在勤してゐる

大いなる祭【77】
中野實（作） 三芳悌吉（繪）

愛と彈丸と（十二）

『河南の浜德路七番の德永號といふ印刷屋……さうか』

電話口に出てゐる梅時英の驚いて叫んでゐる顏が、目の前に見えるやうな氣が美々にはした。

『さうなんですの』

何故か、美々は泣けてくるのだった。

『それが金白鐵の家だといふと、たしかに、金井君もそこで捕つたに違ひないんだ。有難う、美々。禮をいふよ』

『いゝえ』

『どうしたんだ』

『どうもしないわ』

『君はいま何處から電話をかけてゐるんだ』

『明月旅館から』

『君、一人？』

『いゝえ』

『誰と』

『誰とでもいゝの、それは聞かないで頂戴』

『張三傑といふ奴だ』

『……』

せき込んだやうな梅の聲が聞えた。

『おい、美々』

『……』

まさか、君は……

『いゝえ、なんにも云はないで……美々にも覺悟はあるのよ。それより、あなたははやく、その金井さんといふ人を助けてあげて下さい』

『しかし、美々、僕は、君をそのまゝにしておいて……』

『いゝのよ。いゝのよ。あたしは、あなたと約束したことを果せばそれでいゝの。でも、梅さん、安心してゐて頂戴。あたしは決して張にこのほこりを汚されるやうなことはしないわ。あたしの名譽のために……そして、あなたの名譽のためにも……』

『美々……』

『梅さん……』

『美々。しつかりしておいで。僕は君の力になつてやる』

『ほんと？』

『ほんとだとも。だから、頑張つてくれ。もし、金白鐵を捕縛することが出來たなら、金井君を助け出すことが出來たなら、今までの君の罪を一切許してもらつてやる。僕が責任をもつて、僕と一緒に働けるやうにしてあげる』

『うれしいわ』

美々は涙ぐんで云つた。

『梅、そこで、あたしを愛してゐると云つて。あなたのその言葉を聞いて、あたしは、もつと強くなりたい』

『美々。僕は君を愛してゐる』

咳くやうな梅の聲だつた。

『うれしいわ。美々は、もう死んでもいゝ……』

『おい、美々……』

『もういゝの。もういゝの。ね、はやく行つて助けてあげて。はやく行つて。』

『よし。おやあ、美々。また、明日……』

『えゝ、えゝ』

彼女はなんども頷きながら囈言のやうにいつて電話を切つた。それはとめどもなく涙があふれた。それは彼女の更生の歡喜の涙だつた。

そして、涙をながし、彼女は、ある決意を美しい眉の間にひそめてふたゝび張の部屋へ引返して來た。

と、張は、ベツトの上に仰向きになつてゐたが、彼女の足音をきゝつけると、むつくりと起上つて

『美々。さうだ。俺も忘れてゐたことを思ひ出した』

といつた。

新刊紹介

▲經濟維新の理論（坂口三郎著）經濟の性格的轉換とともに新日本經濟學の樹立は日本經濟學界の當面してゐる問題だが、本書は『經濟における國體明徵』を掲げてこれに飛び込んできた書の一つであり、科學書といふよりは寧ろ經濟の道といふべく正統派經濟學及びマルクス派經濟學理念に對する堂々たる批判から積極的に日本經濟倫理の樹立等新しい試みとして傾聽すべき點が多い（二圓六十錢）東京・麴町・慶大學三ノ三ダイヤモンド社

ラヂオ 24日

朝 七・〇〇朝讀科學技術に關する東條首相の發言に於ける答辯▲九・〇〇戰時家庭の時間 子供の科學心の導き方 文部省教學官 内藤卯三郎▲九・三〇（城）戰時家庭の國語 模範愛國班に學ぶ時間（鮮語）▲一一・〇〇（城）國民學校放送『三年生の時間』▲〇・三〇案內察▲二・〇〇國民學校放送『高學年の時間』

晝 軍事講話『現在の戰局と少國民』海軍中尉土田勝彌▲二・三〇（城）朗讀（鮮語）▲四・三〇（城）兵役讀本（鮮語）

夜 六・三〇（名）美濃路の旅 生村を訪ねて（錄音）▲八・〇〇（東大）前線に送る夕（東京）一、吹奏樂と軍歌 二、歌謠曲 三、俚謠▲九・〇〇（城）詩歌聯曲（朝鮮語）（城）家庭劇（朝鮮語）我家の春

玄米結構 胃腸粗機能を鼓舞して消化吸收力を高度に引上げる玄米消化劑あり！ 新藥わかもと 20P

京日案内 料金（前金）特別 一件一回

看護婦又は見習入用 希望者は本人來談 日赤醫院

齒科 助手 ●●ありたし 光三七五〇

寫眞 技師、助手、見習生採用 京城府南大門通り 寫眞館

仕込 家政婦を求む 京城府東四軒町 江口

買家 求電話 交通便利なる所 京城府

電髮 技術者 姓名在社

製藥 工員 男女募集 十四歲より二十五歲迄 陽光堂製藥合資會社

教師 採用 タイピスト養成所

女子消毒士募集 國民學校卒業 十五歲より二十歲迄

男子店員募集

求美容技術者 京城本町

タイピスト採用 女學校卒業程度

賣家を求む

小店員 募集

引越 荷造專門 荷造組

花柳病科專門 白醫院

朴齒科 博士 新井明鎮

京日案内 廣告の御用命は

花柳病專門 松野醫院

勝つために出しましょ 死藏品を 古着洋服其他 吉岡勘次商店

朝日性病科 包皮整形外科

專賣所募集 警務局防護課御買上品 本品ノ特徵

工研社

花柳病泌尿科 安部醫院

會社設立 整理 甲斐計理士事務所

時計修繕技師 村木時計店

女

レイボルド會社 京城

女子事務員採用

白井株式店

電話交換手

朝鮮織物會社

看護婦採用

昭和精工

男女事務員急募

男女給仕採用

ミシン工募集

富屋被服工場

間組

調律 ピアノ 各種樂器一切 事務用具 電氣機具 修理專門 東西樂器調音社 京城府旭町一ノ九六

會計檢查、會社設立 會社解散並ニ滿算事務及決算事務新稅務 計理士 香川弘

性病科專門 洪震求醫院

タイピスト 生徒募集

性病 皮膚泌尿器科 醫學博士 高峰潔

看護婦 募集

新學期生徒募集

新

映畫演藝案内

劇場	番組
若草劇場	二月二十一日より三日間 日本ニュース 選しき草原 水戸黃門廻國記
城南劇場	廿四日より二十八日まで 日本ニュース 生きた慰問袋 富士に立つ影
中央劇場	廿四日より廿八日まで 日本ニュース 文化映畫 富士に立つ影
和信映畫館	十八日より廿四日まで 日本ニュース 狩獵 太陽の都
朝日座	二十日より五時開演 大名題大歌舞伎
桃花劇場	◎新編毎日替り◎ 廿一日より四日間 空の神兵 西遊記 鐵壁の國防產業 日本ニュース
大陸劇場	二十四日より 日本ニュース 我等いまぞ征く 幽靈大いに怒る
浪花館	二十三日上映 ニュース 銃劍術 母は死なず
新富座	連日滿員御禮 二十五日まで日延べ 劇團青年劇場 父 水平線
東洋劇場	劇團星群公演 二十四日より三月二日 "山豚"
喜樂館	松竹映畫 四日より五日間 日本ニュース 我等今ぞ征く 幽靈大いに怒る
京劇	日本ニュース 文化映畫 ふるさとの風
城寶	二十二日より二十八日迄 ニュース 文化映畫 ふるさとの風
鍾路文化劇場	廿二日より廿八日迄 花丸小鳥丸 海軍と體操 日本ニュース
明治座	二十二日より時間表 日本ニュース 文化映畫 兄とその妹
京日文化ニュース	廿二日より廿八日まで 1生活と公定價格 2アサヒホームグラフ 3フアシストの翼 4工場看護婦 5日本ニュース

國語普及叢書
內鮮單語對譯集 四六版二七八頁 送料共一圓二〇
內鮮共用書翰集 四六版二六六頁 送料共一圓二四
鮮譯 初中等國語會話 四六版二五八頁 送料共一圓七〇
普校 鮮語讀本國語譯解 卷五迄全文對譯 送料共一圓八〇
鮮和新辭典 三六版八三六頁 送料共三圓三五
（見本進呈・講習會用十部以上ハ割引仕候）
京城太平通一丁目 振替京城七六六番 朝鮮語研究會

ワキガを治すには今が一番好い時期です
自宅療法說明書差上ます 野村久子

中野高等無線電信學校

酒井婦人病院 京城府永樂町二丁目八十七番地 院長 七島赤道

映畫評論 二月號發賣
回顧と展望 十七年決算
座談會 脚本をめぐる諸問題
隨筆
時代映畫の回想 清水光
巡回映寫記 清水晶
印度映畫の感想 小山英明
シナリオ研究 依田義賢
映畫日本社發行 六〇錢・送三錢

賄婦・番人を求む おたふく棉 朝鮮支店

別府散 かぜに 副作用なし かぜと熱病痛に ノムトスグキク

謄寫印刷 プリント

紛失 切拔帳

先づ使つて見てアサヒコンロの價値を知れ 日本一のアサヒコンロ 登山旭工業商會

●頭痛にノーシン●

氣管支 ぜんそく 專門！ 頓服で効く中毒副作用なき散藥なり。 全國藥店にあり ひろ 喘息藥

外科 白麟濟病院

暖房完備 眺望絕佳 海雲台溫泉ホテル

京城 都藥房淋藥 世に誇る獨特秘藥 急性慢性を問はず如何なる惡性の淋疾でもたつた四五日內服にてしかも何等副作用なく完治の目的を達せられる 京城驛前 合資會社 都藥房

ウヰスキーといふことば ゲール語のウヰスゲベータ、意味はウヰスゲが水、ベータが生命—いのちの水。これが訛つてウスケボウ、單純化してウスケ、そしてウヰスキーとなつた。 サントリー ウヰスキー

鳥捕 カスミ網 漁具商 吉備商會

ニキビが取れて色白くなる

夕刊 京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社

試驗時代を脱し 無煙炭の積極活用
活潑な推進策開陳さる
無煙炭利用委員會

朝鮮に於て豐富に產出される無煙炭の利用を積極的に強化し、燃料資源の確立を期すべく、總督府では去る十九日附訓令を以て無煙炭利用強化委員會を設置したが、廿三日午後一時半より本府第一會議室に於てその第一回委員會を開催した、この日本府側よりは小磯總督も臨席したほか各委員、幹事並に民間側より朝鮮石炭配給統制組合長人見次郎氏、朝鮮煉炭社長、朝鮮マグネ炭座社長など民間側委員も加へ五十餘名出席、嚴かな國民儀禮ののち委員長田中政務總監の挨拶を上瀧殖產局長代讀、次いで信原殖產局勅任事務官より別項の如く朝鮮に於ける無煙炭利用の從來の經過並に現狀等につき說明あつたのち、上瀧殖產局長委員長代理となり諮問事項『朝鮮における石炭需給の現狀に鑑み無煙炭の利用を更に強化する方策如何』を附議、出席の各委員よりその豐富な經驗と知識に基づき時局下重要な無煙炭利用の本格的推進策に關し活潑な意見が開陳され、答申案を決定して午後五時すぎ閉會した、委員長挨拶並に信原勅任事務官の說明要旨次の通り

委員長挨拶

各位既に御承知の通り總督閣下にはお着任以來無煙炭の利用に付て研究實施する機會ある毎に御指示になつておられるのであるが、朝鮮の石炭資源を見るに、有煙炭の賦存は比較的貧弱でありこれに大なる増產を期待することは困難であるので、從來内地、樺太、滿洲北支、蒙疆等の地域より可成多量の有煙炭を移輸入し來つた樣な狀況で、現に本年度の如きも鮮内有煙炭消費量の半分以上を移輸入炭に依存してゐるのである

然るに船舶等の關係から石炭の海上輸送は極度に節約する必要を生じ、御承知の通り過般の閣議に於ても石炭の海上輸送は可及的節減をして之を陸上輸送に振替へることに決定せられたのであり、今後海上輸送を必要とする内地炭及北支、蒙疆炭は勿論陸上輸送の可能なる滿洲炭に付ても現下の輸送狀況に鑑みなるべく之が輸入の減少を圖るのが理想である譯である

一方鮮内に於ける石炭、殊に有煙炭の需要は各種國防乃至生活必需品、資源の開發、鐵道の擴充等に依り工業用乃至は鐵道用として需給的に逼迫の趨勢にあるのである更に朝鮮の特有の現象として家庭燃料として目下の所主として林產燃料に依存する結果、山林の濫伐を招來し治山治水上より重大なる危機に至る虞があるので之が解決も亦石炭に待たなければならないのである

これを要するに朝鮮における有煙炭は今後その供給の面において現在以上依存せる移輸入炭が減少を豫想せられ、鮮内增產亦た一定の限度あるに拘らず需要の面においては膨脹の一途を辿りつゝあるのであり、これが解決策としては鮮内において比較的豐富に產出する無煙炭の利用方法を研究し之を利用するのが最も根本的な方策なりと思料せらるゝのであるが、扨てこの無煙炭の利用については、或は技術的に或は資材の方面より或は從來よりの慣習上の見地から種々研究檢討すべき問題があるかのやうに存ずるのである

これ等の問題に付ては實は從來から關係各方面において研究檢討せられ、本府においてもこれが有効適切なる方策に付種々研究努力して參つたのであるが、なほ未だ試驗とか宣傳の時期の域を脱しない憾みがあつたのであつて今後これを本格的に強力に推進することが絶對的に必要な情勢に迫られてゐるわけであるが、問題は如何にしてこれを具體化するかといふことにあるのであり本日はこの點に付て各位のお智慧を拜借したいと思つてゐるのである

信原勅任事務官說明

朝鮮の無煙炭 は以前は承知のやうに之といふ一般的用途は無く僅に内地に送り煉炭原料に供するのみにして一部よりは無用の長物たるかの如き感をも抱かれて居つたのであるが、之は未だ朝鮮に於ける石炭の需要數が大した數字に上らず而も地理的位置に於て撫順、北九州といふ優良產炭地を南北に控へて居つた關係上良質炭を容易に入手し得た關係もあるが、他面無煙炭が有煙炭より所謂火着が惡いといふ關係もあることは拒み得ない事實である、所が鮮内に於ける石炭需要が漸次增加すると共に、輸送關係等に依る移輸入等の逼迫に伴れて、此の火着の惡い無煙炭を加工又は燃燒設備の改良等に依り立派に燃料として其の價値を發揮せしむることに着目し、關係方面に於て種々考究研鑽を重ねて來た譯であつて

何しろ無煙炭 の產出狀況等から見て内地その他の地域には例のないことで頗る獨特の苦心があり種々苦心研究した樣な譯であるが數年前より無煙炭を工場の汽罐及び加熱爐の燃料として使用する研究が續けられ、その結果先づセメントの燒成に成功したので之が爲に引續き發電所用汽罐に微粉炭として燃燒することに成功したのである、次で大小各種類の工場汽罐及び煖房用汽罐に對する無煙炭の直接燃燒に成功し、更に最近に於てはこの方面で最も困難と感ぜられた機械焚式の加熱爐及び石炭の大量消費部門である鐵道機關車等にも使用可能となり無煙炭利用に關し益々自信を得る樣になつた譯である、家庭用に於てもストーブ類の考案等は適當なる裝置を以てすれば粉炭の儘暖房使用に耐へるので昨年來之を

積極的に獎勵 してゐる譯であるが、最近に於ける海、陸輸送の逼迫狀況と他面現在林產燃料の消費が年額材十一億貫に上る狀況に鑑み將來益々無煙炭利用の必要なることを痛感する次第である

此の外無煙炭はカーバイトの原料及びコークスの代用として使用可能なることは御承知の通りであり、最近に於ては小型熔鑛爐用としても適してゐるので無煙炭が製鐵資源として研究が進み、小型熔鑛爐用として時局下に於て御役に立つことになつた樣な次第である、要するに無煙炭にも色々な種類があり、夫々性狀が違ふ譯であつて煉炭原料に向くもの、ボイラー向のもの、化學工業用向きのもの、製鐵向のもの等がある譯であり、例へば灰分少く電氣傳導度の低いものはカーバイト用に使ふとか、硫黃分の少いものは

製鐵原料乃至 はコークスの混入用に使ふとか、更に形上では粉炭は煉炭原料、ボイラー燃料、セメント燃燒用に用ふとか、又はカーバイトの電爐用に使ふとか頗る工夫することに依つて各々其の特徴を生かし立派に御役に立てる譯であり、以上の樣にして無煙炭利用に對する確信が段々付て參り、用途が利用の分野も頗る廣くなつて來た樣な譯であるが、今昭和十七年度に於ける朝鮮内の燃料の使用狀況を申上げれば、薪木炭等の林產燃料の二五・六%、移輸入有煙炭の二六・九%に對し、鮮產無煙炭は三三・二%と成つて居るのであり、理論上利用の可能なる分野に比し其の實際

需用率の綜合 に僅少なることを痛感する次第である、從來は瓦斯用又は鍛冶用等の原料炭、最少限度の鐵道機關車並特殊用途、窯業用炭等絶對的に有煙炭を必要と認めらるゝ用途以外にも長年月の慣習等から使用に便なる關係上或は燃燒設備の關係等から自然と有煙炭を使用して來たのでありこれ等は無煙炭に對する認識、設備改良、資材の供給さへあれば無煙炭に轉換可能なるものであり、今後は工場等の新設されるもので無煙炭にて用を達せられるものは悉く無煙炭とすることは勿論であるが、現在有煙炭を使用中のものも轉換可能の分は速に無煙炭に轉換させる計畫であり資材等の關係もあるので一概にといふ譯にも參らないが、遲くとも

昭和二十年迄 には轉換可能なるものは悉く轉換し終りたい希望である、以上無煙炭利用に關する現在迄の狀況を簡單に申上げた樣な次第であるが、此の事はその關係する所が相當廣汎であり殊に一般に對する宣傳、技術、資材等の方面に於て種々關係方面の支援がなければ其の目的を達することが出來ない樣な事柄であるので何卒關係各位の格別の御支援を御願して已まない次第である

感激を持ち増產へ
半島の遊民階級指導を誤るな 小磯總督注意を喚起
局長會議

總督府の定例局長會議は廿三日午前十時より本府第三會議室で開會先づ小磯總督より現下の國際情勢の說明あり、帝國の必勝態勢を確言したのち、更に鮮内の諸問題につき

統制經濟について特に感激性の足らぬ點があるのであるが、愉快に感激性をもつて、増產へ邁進せねばならぬ、また鮮内で相當遊んでゐる階級が多いと考へられるが、これは頗る不經濟なことであり、誠にもあるから今後遊民を働かせる點につき相當指導を加へる必要があると思ふ、また農村狀況の觀察報告を綜合してみるに、昨年秋頃から農民の考へ方が變つて來てゐる樣に思ふ、從來やゝ不滿をもつてゐた者もあつた樣だが、最近では戰爭中であるから十分働かねばならぬといふ風に變つて來てゐる、然るに下級官公吏のこれ等の民衆に對する態度は今なほ不十分な點があり、十分信用を博する必要ありと思ふと統制經濟、遊民および農民に對する下級官公吏の態度について深甚の注意を促した、次いで各局課より所管事項につき次の如く報告午後一時散會した

北村東京事務所次長 東京では極力東京事務所の機能發揮に努めてゐる、本府の各種事業行事等は成るべく東京と連絡して欲しい、内地では昨年夏ごろより結核豫防運動が盛に展開されてゐるが、長谷川博士發明に成る結核豫防新藥はノーベル賞にも値する程のものと折紙をつけられてゐる、これを或工場で五千人の從業員に施した結果罹患者僅か一名であつたこれに對し從來の豫防藥B・D・Oを三千人の職工に施した結果は六十四名の結核患者を出した、斯く非常に効果あることを實證されてゐるので、今後十分研究に値すると思ふ

信原勅任事務官 金屬回收運動につき十八年度は更に強化する方針である、十七年度の實績では回收が都會と有產階級が一番不良であり、京城も不成績であつた、當局柄大いに自覺を要すると思ふ、もつとも食器の代替品を適當に安價供給することについては十分考へてゐる

渡部地方課長 道會の會期が決定したが、忠南の三月四日を皮切りに平南の三月十九日を最後に完了の豫定である、また會期は京畿道の七日間を最大とし、極めて短期に終了する豫定である、また行政簡素化により過員となつたものを地方へ振向け補充すべくすでに銓衡を終り近く割當發令の豫定である

更に大野學務局長より師範教育令改正問題並に本府職員の鍊成につき、兵頭企畫室長より平南、黃海兩道の工場農村の視察報告あり、鐵道、警務、法務、殖產各局長よりも所管事項につき報告があつた

先議案大部分議了
殘る內務省關係六件

【東京電話】第八十一議會は大東亞戰下二度目に迎へた通常議會として迅速審議の徹底により會期の短縮が強く要求され、政府は豫算の緊密なる連絡により提出法案の事前審査、その他の方法を講じ、再開以來二月十日には早くも臨時軍事費を成立せしめ、總豫算案の衆議院豫算總會において最後の審議を進める一方、貴族院は先議法律三十九件を十五日に議了、また衆議院は五十件の先議法案中四十四件を二十日までに議了し、すでに二十三日の衆議院本會議をもつて十九件を成立せしめ、目下兩院はそれ〜殘餘法案件の審議に馬力をかけてゐるが、たゞここに東京都制案、市町村制改正案など、内務省提出法案六件のみはなほ衆議院に提出されたまゝその審議を保留し、本會議上程も現在のところ未決定であり、これ[illegible]付される貴族院としても最少限十日間の審議期間を要望してゐるので、議會の自然休會に入る時期も一にこの内務省關係六件の措置如何にかかつてゐる

しかして問題の都制案に對する衆議院の特別委員會は二月一日より質疑に入り、十七日の第九回委員會において質問を終つたが、委員會に都會議員の措置、區長、區會議長の專任制を要求する修正意見が擡頭し、委員會と翼政會ならびに政府との政治交渉に日を費して、未だ委員會の採決に入らず、また市制、町村制改正案に對しても委員會は十七日より質疑に入り、二十二日第十二回委員會を開いたが、市町村長の任命をめぐつて遂に問題を殘し、二十三日午前には委員長の中間報告を行つたのち、代議士會を開いて委員長の中間報告を聽取するといふ段取であり、これまた二十三日の本會議上程は不可能となつてゐる、從つて内務省關係の六法案が衆議院を通過するのは最も早く行つても二十五、六日ごろと見られ、從つてこれが成立は來月十日ごろになる見込みである

赤軍師團長ら戰死
獨軍(ドン)(バス)地區戰果擴大

【ストツクホルム二十二日同盟】獨軍はロストフ西方地區で戰局の主導性を奪取するとゝもに、隨所で反擊に轉じ、ここ數日來激戰を展開してゐるが、二十二日に至り獨軍はタガンログ北方のマトベーフ・クルガン地區をも奪回したと傳へられる、またボロシーロフグラード南方の炭田地帶でも獨軍の巧妙な誘導作戰が功を奏し、數地點で相當規模の包圍殲滅戰が展開されてをり、二十二日のビーシー放送も『恐らく獨軍の抵抗が最大の成功を收めてゐるのはドンバス炭田地帶だらう』と報ぜしめた、クバン河口の入江地帶でも獨軍の反擊は着々戰果を收めてをり、獨軍前線報道によれば赤軍はすでに第七十七狙擊兵師團長、聯隊長數名戰死者一千名以上、捕虜約三千名を出してゐる

【ストツクホルム二十二日同盟】前線報道によれば、ドネツ・ドニエプル大灣曲部中間地帶の獨軍は二十一日午後來全線にわたる總反擊を開始した模樣で、二十二日正午までにはパブログラード、クラスノアルメイスコエを結ぶ鐵道沿線で未曾有の激戰を展開してゐる、赤軍は獨軍のハリコフ撤收後主力を同方面に急遽移動、シネリニコボを經由してドニエプロペトロフスクを衝く計畫であつたが、獨軍の猛反攻により完全な立往生に陷り、ユーピー、モスコー電も認める如く、クラスノアルメイスク地區では、二十二日獨軍のため强力な楔を打込まれ、赤軍は目下北方へ退避すべく必死の防戰に努めてゐる樣子だ、またハリコフ地區の他の戰線には全く變化なく、オリヨール南方地區でもモスコー電報は『最大の激戰が展開されてゐる』と興る戰況に報道してゐるだけで、各戰線における赤軍戰力の急激な低下は、最早蔽ひ難い事實となつてゐる

空軍も協力

【ベルリン二十二日同盟】ドイツ軍司令部發表＝一、ドンバス地區においてはドイツ軍は廿一日午後重圍に陷つた赤軍の脱出企圖を數回にわたり擊碎した、右戰鬪においてドイツ戰車部隊は戰車十三台および砲十三門を破壞した 一、ハリコフ西方および西北方においては樞軸軍は敵の强力なる攻擊を擊碎した 一、北部戰線では、局地的戰鬪が行はれたが獨軍は數百名の死者、捕虜三百、戰車十二台および多數の兵器を鹵獲した 一、ドイツ空軍はドンバス地區において赤軍の集結部隊を猛爆した 一、北部戰線においてはドイツ空軍は敵の飛行機三十一機を空中戰で擊碎した、ドイツ機未歸還二機

ミルン灣、ブナ猛爆

【リスボン廿二日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は、日本航空部隊が二十一日ミルン灣およびブナを爆擊した旨二十二日發表した

東條首相參內

【東京電話】東條首相は廿三日午前九時半宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務につき委曲奏上種々御下問に奉答して御前を退下した

宋子文ワシントン着

【リスボン二十二日同盟】ワシントン來電＝重慶政權外交部長宋子文は二十二日ワシントンに到着したが、昨年同樣再び對支援助機關の代表としてワシントンに滯在するはずである

米の陸軍輸送機 大西洋上で遭難

【リスボン二十二日同盟】ワシントン來電＝米陸軍當局は大型輸送機一台が、去る一月十八日以來大西洋上において行方不明となり遭難したと認められる旨二十二日發表した、同機には米英兩國の航空部隊員二十五名が乘組んでゐた

蔣を煽てる ノックス放送

【ブエノスアイレス廿二日同盟】ワシントン來電＝米海軍長官ノックスは、二十二日のワシントン祭に當り、重慶向け放送で『蔣介石はワシントンにも比すべき英雄だ』と煽てたのち、蔣政權が他國に倚らず自力抗戰を續ける必要を強調した

カサブランカ會談で決定された反攻の時機は今や開始されやうとしてゐる、重慶政權はもはや單に日本軍に抗戰するばかりでなく、日本反攻の基地と化するに至つた、各國が各自を助けることが結局他國をも援助する結果となる

獨軍、戰車四十臺擊破 チユニジヤ戰線

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ軍當局の言明によれば、チユニジヤ戰線アトラス山脈地帶の狹隘なる峠の爭奪戰は廿日火蓋を切り、ドイツ軍は敵戰車四十台を擊破したといはれる

消息

◇土屋傳作氏(朝金屬事業部長)廿三日朝大田へ出張、廿六日歸城の豫定
◇兒部讓輔氏(日水朝鮮支店長)廿三日淸津へ廿六日歸城
◇樋口秀孝氏(纖物協會專務理事)釜山へ出張中廿二日歸城

あす、國際聯盟脱退十周年
力强かつた松岡さんの訣別の辭 思出を語る 松本外務次官

【東京電話】わが國が國際聯盟を脱退してから、明廿四日が丁度十周年、滿洲事變につゞくこの聯盟脱退、さらにヨーロツパではヒトラー總統の政權獲得あり、世界史轉換の狼火はすでにこの時揚げられたのだ、國際聯盟を世界運營の强力な母艦であるかの如く錯覺してゐた民主々義國家群は、日本が東亞解放、共榮圏建設、ドイツがヨーロツパ新秩序の設計といふ大理想の實現を期してゐた儼然たる事實を認識しようとして、遂に今日の戰敗を餘儀なくされたのである、記念すべき十年前の二月廿四日、當時在佛帝國大使館一等書記官としてジユネーブ會議に列席した松本次官に聯盟脱退の瞬間を聽かう

もう十年になる、この間の國際情勢の轉變を考へると隔世の感がある、二十四日日本の態度に關する有名な演說があつて、聯盟總會が決をとつた、一國一國採決して來て、泰國代表のところへ來た時、泰國代表ルアン・パドラデデ氏は敢然として『棄權』と叫んだ、私達もはつと聲を呑んだが、滿場の代表連が『おゝ』といふ驚きの聲をあげたのを覺えてゐる、表面棄權は泰國一國だけだつたが、南米あたりの國の代表の中には事實上棄權した國も澤山あつた、いづれも採決の時部屋にをらず逃避してゐたので そのうちで泰國代表が堂々と棄權をはつきり聲明したことは勇氣のいることだ、これが四十二對一の表決の瞬間である

それから松岡さんが立つて訣別の辭を述べた、簡單だつたが力強い言葉だつた、そして松岡さんを先頭に日本側全員が部屋から出た、これまで十七ケ月間聯盟相手に戰つて來たのだから感慨は無量だつた、しかし非常にさつぱりした氣持になつた、この日のジユネーヴはとても天氣がよかつた、眞先に立つて日本に反對したのは英國代表で當時の外相サイモンだつたが、現外相イーデンもあの時來てゐた、英國は米國もゐたので あつて、英國は米國を仲間にして東亞問題に介入させ日本牽制をしたのだ、正式脱退の通告は約一ケ月後の三月二十七日でこの日に脱退の詔勅が渙發されたのだ、畏れ多いことだがこの詔勅の中に滿洲國の獨立を尊重し、健全なる發達を促すのは『東亞ノ禍根ヲ除キ世界ノ平和ヲ保ツノ基ナリト爲ス』と仰せられてゐる 今次大東亞戰爭の宣戰の大詔を拜して感慨無量なるものがある、本年はヒトラー總統政權獲得の十周年でもある、わが國が世界の新秩序への大戰爭に直面し、過去十年間における日本ならびに世界の動きをよく勉強し反省し、もつて不退轉の決意を强めなければならぬと思ふ

(寫眞＝松本外務次官)

三原則實踐
比島第三回州知事會議

【マニラ廿二日同盟】比島中央行政府招聘の第三回州知事會議は二十二日午前九時半より總督官邸において軍政監、バルガス長官をはじめ各部長官、州知事、市長二十五名、軍、警察、顧問團等の參席のもとに開會、軍政監ならびにバルガス長官よりそれ〜左の訓示を行つた

軍政監訓示

惟ふに多年東亞民族に對し暴虐の限りを盡した米英は悉く驅逐せられ、東洋人の東洋實現せる時、比島は東亞共榮圏の一環として須臾大日本帝國より成るべく速かに獨立を得んとす諸士の感銘するに餘りありといふべし、本職さきに比島獨立の三要素として比島民自身による治安確立、比島經濟の再編成による自治の確保および東亞本然の眞姿還元をあげ、これが嚴肅なる實踐を要請せるが、右は現下比島建設のため行政運營の最高方針なり、しかして右要綱遵守のためには諸士においてさらに具體的なる現地の施策案を樹立しこれが効果的實踐を期する如く施策することを要するは論なしといへどもまづもつて諸士自らの陣頭指揮に最も重要なる意義を與へざるべからず、すなはち率先陣頭に起ちて挺身指揮の衝に當りもつて衆民興望の熱誠的共感とその全幅的協力を招致すること最も肝要なり、本職は比島一千八百萬民衆を衷心より愛撫、また諸士に絶大な信賴を置かんとするものなり、諸士宜しく決死新比島獨立の歷史的大建設に邁進せんことを期せよ

バルガス長官訓示

東條首相が帝國議會において比島民の協力による成果によつて成るべく速かなる時期に光榮ある獨立附與を保證せられたことは、盟主日本の誠意と比島に對する貢獻なる態度を明白に顯示されたるものである、われ〜はこれにより日本が眞に比島の解放を望み、比島をして東洋のみならず世界各國に伍して劣らざる地位に引上げんとする高邁なる精神を讀み得たのである、われ〜はこの日本の大理想に應ふべく過般軍政監から指示された三原則を遵守實行しその期待に副ふやう當局適宜の考慮を拂はねばならぬ、諸士はこの光榮ある世紀の大事業を双肩に擔ひよくその任務を自覺して大東亞共榮圏の確立、新生比島の建設に邁進し、獨立の光榮をさゝへる地方民衆の指導に當られんことを切望する

食事以外消費を愼しめ
武器貸與計畫局長官ラジオでわめく

【東京電話】數に恃み、物に恃まうとしてゐる敵アメリカにも打ちつゞく敗戰とともに深刻な人手不足、物資難の嵐が吹き荒び大統領ルーズベルトは數回にわたつて勞働力不足と反樞軸國家救援のために國民の生活面はますます窮迫するだらうと警告してゐるが、最近それがいよ〜具體的事實となつて現れ、日常必需物資の生產制限、衣料、食糧の切符制などを實施せざるを得ない狀態となつた、アメリカ武器貸與計畫局長官ホプキンスは去る廿日サンフランシスコ放送局からつぎの如き放送を行ひ、自由と安樂を資物にしたアメリカ國民に一大衝動を與へてゐる、この放送は國民に極度の生活切下げを要求せざるを得なくなつた持てる國の内幕を如實に曝け出したものであるが、敵が國民に求めたかつてないほどの窮苦の生活を押つけてまで敗戰から立直らうと必死の努力をつゞけてゐる事實は注目されよう

アメリカは化粧品、美容器具、エレベーター、エスカレーター、整髮器具、ヘアピン、寫眞アイロン、ボビーピン(頭髮用のピン)その他金屬用裝身具の類を市場から一掃し、これら不急製作に從事してゐる從業員は必需方面の仕事にふり向けるなど戰時生活に必要なもの以外のものは總て生產制限、製造禁止のやむなきに至るであらう、靴または衣料としてのナイロンは姿を消すことは當然で洗濯機械も製造禁止になるから家庭の主婦は洗濯で相當苦勞することとならう

米の調停案を一蹴
絶對に印度民衆を見殺しにできず ガンジー翁の所信不動

【ローマ特電廿二日發】ガンジー翁の容態惡化につれ、印度情勢が再び危險な樣相を帶び、この間ルーズベルトが英、印度間の調停に乘り出すのではないかと見られてゐる折柄、同地情報によればルーズベルト特使フイリツプスは廿二日ニユーデリーにおいて國民自由黨首領サプルーならびに元マドラス州首相ラジヤゴパラチヤリー兩氏と會見、若し兩氏が對樞軸戰に印度が積極的援助を約するならばフイリツプス自身が印度、英國間の調停に一役買つてガンジーの即時釋放に盡力しようと提案したがこれに對しガンジーは自分を救ふために印度全民衆を見殺しにするやうなことは絶對にしないと斷乎フイリツプスの提案を拒絶したと傳へられる、二十二日會談を打切りサプルーはアラハバツドへ、ラジヤゴパラチヤリーもブーナに赴く豫定と傳へられる、これらの領袖は危機打開

翁の死期近づく
兩領袖も打開策なし

【イスタンブール二十二日同盟】ニユーデリー來電＝印度各派會議はチヤーチルに對しガンジー翁即時釋放の催促を打つたのを最後にのためにあらゆる對策を講じたが最早や萬策盡きた樣子でサプルーは二十二日記者團と會見し

印度人は最惡の場合、すなはちガンジー翁の死に直面する覺悟を決め威嚴ある態度を失はずに難局に對處しなければならない

と述べ、ラジヤゴパラチヤリーもまた次の通り言明した

ガンジー翁はあと三日ともたないだらう、翁は一旦斷食をはじめれば目的を完徹するか、乃至は所定の期間を完了しない限り途中で斷食を中止しないから傍らからいくら注意してもだめだ、ブーナ政廳の容態書によれば『ガンジー翁は一時見直した樣子だが脈搏が微弱で心臓の鼓動が弱い』といふ發表內容に徴しても翁の死期が刻々に迫つてゐると解するほかはない、從つて天來の奇蹟でも起らない限り翁の一命を取止めることは出來ないといふのが一般の意見だが翁が不思議な生命力を發揮してあと九日の斷食を完了することに一つの希望を繋いでゐる

製法特許 濕布に 我國最初の粉末濕布藥 ビスメン 効きめが速く 保ちがよい 東京・神田 大木合名會社

互に親切 銃後を明るく! 加藤小林人畫伯日本畫展 二月二十四日―二十八日 於四階畫廊 新學期用文房具 【二階賣場】 丁子屋

精力の增強と体力の刷新に 專賣特許 綜合强壯榮養劑 ケリオール
ケリオールは冷血動物より抽出せる強力のホルモン、ヴイタミン、リポイドの綜合體なるを以て、從來の單一なるホルモン劑の如く局部的一時的のものと全然性質を異にし、男女兩性に對し諸器官の强盛なる分泌を促し、體質を一新し卓効顯著なり 包裝 六〇球 五・五〇 一二〇球 一〇・〇〇 (各藥店に有)
發賣元 東京世田谷北上原 河西生化學研究所 代理店 京城府本町 株式會社 木村藥房

製劑實驗者 平野博士先生 發明實驗者 小川信一先生外二十博士 血液 肝臟 脾臟 有効主要成分 既知の諸成分 化學的に不明なる有効主要成分 A. ビタミン ABCD…L B. 蛋白質、鐵分 ヘモグロビン C. 肝臟 全ホルモン D. 脾臟 全ホルモン 變調劑 ヒラノ ビタヘモゲン錠 (說明書を呈す)

パピリオ クレーム三種、粉白粉十二色、ほゝ紅十二色、口紅八色

最新男性賦活ホルモン 初老期、老年期の 活力減退 疲勞倦怠 肩凝、耳鳴等 青年期、壯年期の 神經衰弱 記憶力減退 頭重等 セキマイソ 鯨峯丸製劑 發賣元 大日本製藥株式會社 全國藥店にあり

腦溢血・中風は からすれば防げる! こんな症狀の人に 動脈硬化 病 ドラミン 全國藥店にあり

職場に戰線に目覺し交戰國の女
半島婦人よ奮ひ起て
厚地陸軍大佐 けさマイクで獅子吼

陸軍大佐厚地兼彦氏は廿三日午前九時京城放送局から戰時家庭婦人時間に『婦人の力』と題しどうか大いに自覺し奮起の要ありと約十五分間に亘つて左の如く講演を行うた【寫眞＝放送する厚地大佐】

"婦人の力"

盟邦ドイツを初め敵米英の婦人がいかにこの戰時を生活しつゝあるか、その實情の一端を傳へ顧つて半島婦人の現狀は

喰ふに食なく、その上廿四時間晝夜を問はず敵機の爆撃下に敢然身を曝しまして本隊の戰略的展開の尊い犧牲となり華と散りました南海ガダルカナル島皇軍勇士の切なる最後の願は吾々の耳の底心の奧底にしつかりと燒付けられてをります『米英を叩き潰すまで』これが前線銃後全日本の合言葉であります、一人の怠けるのも許されません、今日も第一線では幾多の忠勇なる皇軍勇士がニッコリと

笑つて 敵陣地に飛込んでをります、銃後にゐる吾吾もまた英靈の心を心とし、第一線勇士の決死の奮戰に劣らぬやう銃後の決戰に敵國民を壓倒せねばなりません、申すまでもなく現在の戰は國家の總力戰であります、男も女も子供も老人も一億の全部がその全力を戰爭のために捧げねばならない時であります、婦人もまたこの未曾有の大戰にその力を發揮せねばならん時であります、それでは敵米英の女性が如何に闘ひ如何なる生活をしてゐるでありませうか、まづアメリカでありますがアメリカが自由主義の國だ、物資が豊富だといはれたのは昔のことでありまして今は飽くことなく世界を制覇しようとする野望に燃えてをるルーズベルトの獨裁の下に強制的な戰時體制が強化せられつゝあるのであります、しかして平和産業から軍需産業へと急展開し女天下のアメリカにおいて産業戰士の半分を女子が占めるやうな工場が現れ女の兵隊さんが出來るといふ始末で大規模の國民徴用も實現しようといふ有樣であります、又男女學生の軍隊教育も盛んであります、女子大學や專門學校で數萬人が軍隊教育を受け女子補助隊といふ女の兵隊まで出來てゐる程であります、さうして生活方面につきましてはアメリカは戰前物資の

豊かな ことを誇つてゐたのでありますが、今は勞働力も不足その他輸送力の不圓滑等によりまして戰前とは比較にならぬ位バター、肉、ミルク、罐詰等各食糧品が急激に減少致しまして各所で闇取引が横行してをりますが政府はこの急場を切拔けるために最近特に婦人の力を用ひ始めたのであります、最近米國政府は海岸防備のため、補助婦人部隊の豫備軍を編成することを承認してゐるやうな狀況であります、而してアメリカはこの大東亞戰爭以來相次ぐ敗戰によりまして、開戰當初保有してをり、また海軍兵力の莫大なる額を喪失したに拘らず軍備を擴充し生産力の增強に努め、特に軍艦を航空母艦や航空機等に轉換致しまして、今や飛行機は月産約六千機に達したといはれるのでありまして、又今年を總反攻の年となし益々これが強化を企圖致しまして一擧に日本々土を襲ひもつて徹底的打撃を與へると豪語してゐるのであります、次にイギリスでありますが、イギリスは第二次世界大戰の勃發によりまして相當の打撃を受けまして國内の物資や勞力、生産關係など一時は相當に

悲觀視 される狀況でありましたが極力國内態勢を整備してゐるのでありまして昨年六月頃の婦人の動員は五百五十萬に達し——戰前に比較すると約百五十萬の增加となつてをります、また廿歳から卅歳までの未婚婦人六十萬は女子補助國防隊、女子補助空軍隊、女子海軍補助隊に強制的に加入せられ男子に伍して勇ましく立ち働いてゐるのであります、斯く致しましてその生産額も戰前の廿倍にも增大してゐるのであります、これがため全國民は挑戰士婦女の犧牲を捨てて喜んで勤勞を甘受、血の滲むやうな努力を續けドイツ空軍の猛爆撃の下生産戰に從事してゐるのであります、今や銃後を護るのは殆ど婦人だといつてよい位で、驛の赤帽や、電車の車掌は勿論トラックを運轉したり軍需工場の荒仕事にも從事して婦人の徴用は勿論未婚婦人は勿論子供のある婦人にまで及び更に兵役徴集までしてゐるのであります、これで滿廿歳から卅歳の女の兵隊さんが出來、現に高射砲隊や觀測班等に從事してゐるのであります、かくまでしてドイツの空襲下に多くの犧牲を出しながら最後の勝利を信じつゝ生活の困難を克服しまして戰ひ續けてゐるのであります、次に盟邦ドイツでありますが

ドイツ では七千萬の人口のうち約一千萬が第一線に出て東部戰線ではソ聯、またアフリカ戰線では米英を一手に引受け決戰を展開して大いに奮鬪してゐるのであります、而して銃後における婦人勞務者は一千七百萬にも達し、男は戰線へ女は生産への合言葉も勇ましく、婦人も生産に從事することは當然の義務であり、また最高の名譽であるといたしまして自發的に雄々しく働いてをるのであります、かくて軍需工場では機械を取扱ふ女が近頃增加し、一般會社や郵便局の事務員も女、列車の車掌も女、新聞通信社の記者も女といふ風であります

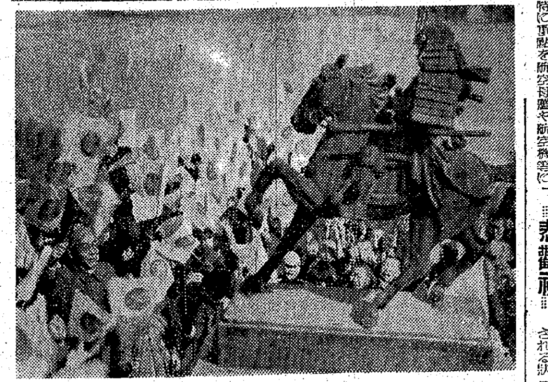
また生活はどうかと申しますれば配給制度でありまして闇取引などは絶對になくまた女は白粉も口紅も一切使はないで戰ふドイツは勝つといふ固い信念の下に一生懸命に努力してをるのであります

かくの如く今や各國は必死の努力を續けてをるのであります、翻つて半島婦人の緊張振りは如何でせうか、これら外國の女性達に比して優れてをるといひきれるでせうか、今こそ眞に時局を認識自覺し各々その職分に應じて雄々しく積極的に活動し、眞に皇國女性の力を發揮すべき時ではないでせうか、而してまた金力、物力にまして未だに世界の制覇を夢みてゐる本來の敵米英を徹底的に撃滅しようとする以上は尨大なる軍備の擴張に對し、強力なる地域に應じる軍備を整へ、敵を

撃滅す…… るためには莫大な軍需品その他の品物を造ることが必要であります、これがため、男手の極めて乏しい銃後におきまして婦人の勞働が必要であり、また婦人の双肩に擔はされた任務なのであります、その他家庭防空或は消費の節約、廢品、銅、鐵等の回收、獻納、貯蓄、國債の應募、軍人援護などにつきましても婦人の力が非常に大きいのでありまして、これらを擔ふ時銃後總力戰の一線として婦人が引受けなければならぬと思ふのであります

次に子弟を眞に立派な皇國臣民たらしめ以て忠君愛國の至誠を發揮せしむる源は主婦たるべきお母さんの力によるといふも過言ではないと思ふのであります、母は子供を育てる大なる力であります、兵の戰死する時の叫ぶ聲は〝お母さん〟であります、また戰場でよく母の幻を見たといふ話を聞きますが、それほど母の力は偉大なのであります

古來日本の忠臣義士といはれる人或は大東亞戰爭における九軍神や空の軍神と謳へられるやうな人々は、その人自身が偉かつたのは勿論でありますが、またその母も偉くてその育成教化の力によること大なりと思はるゝのであります、されば日本婦人としての婦徳を涵養し實踐躬行以てよくその子弟を育成する如く心がけて行かねばならぬと思ふのであります、而して吾々は將來この戰爭が如何に長期に亘り、また如何なる困難に遭遇することがありましても、萬難を排して勝ち拔き敵米英をして再び起つことが出來ないまでに屈伏せしめなければならぬと思ふのであります



學童よさらば！
校庭の君臣〝敵撃へ〟

『楠公も、尊德先生も、乃木大將も私達の學校から應召されるのだ』尖々の學校の子供達は浄き立つてゐる——登校の時や下校の折、はては寂しく學童たちの姿懷ひするときなど、いつも校庭の隅から優しくほゝゑみかけて無言の教訓を垂れてゐた楠公や尊德先生の銅像が、近く京城府内の各國民學校の庭から一齊に應召敵米英撃滅の彈丸や砲彈となるため應召することになつた、これに召集令を出した京城府學務課では來月上旬ごろ各校毎に銅像の出征歡送會を盛大に開催させることになつてゐるが、その中獻納の決定したものは、南大門、元町、青葉男子國民三校の六基が陸軍へ、日出、櫻井、鍾路、東大門、南山國民五校六基が海軍へ獻納されることになつてゐる、これについて京城府宮野學務課長は語る【寫眞＝應召する南大門國民學校の楠公、尊德翁の銅像】

從來、各國民學校では父兄の寄贈による尊德翁、楠公、乃木大將などの銅像を兒童修身教材として校庭に立て、朝夕この下を通る學童の心に忠臣、偉人の風格を滲み込ませてゐたが、現下の決戰下にこれを直接軍艦や武器に化身させるために供出することもまた意義深いことゝ思ふ、また國民の總意を銅鐵獻納に結集させるためにもよい指導となるわけで、教育效化の上からも大變よろしいし、その上これを機會として一般からの供出を期待することが出來るし兒童の心には銅像はなくともその忠臣や偉人の貴い精神はすべてに充分滲みわたつてゐることとは勿論であると信ずるのだ

こゝにも決戰少國民
全鮮女學校の入試始まる

半島の決戰譜——六年間の國民學校全課程を卒へ更に進んで皇國女性としての知徳を磨かんとする高女の本年度入試は廿三日から京城第二高女を初めとして全鮮一齊に開始されたが、京城府内だけでも四千に餘る受驗少女が健氣にも堂々校門に迫つてゐる、その顏も紅く希望に燃えたゝせて今日の決戰に臨んでゐる『受驗地獄』などといつたのは昔の感傷だ、勝ち拔く日本の意氣の中で、自分の目的に挺身する今日の少女の凛々しさ、毅然たる決意、渡された試驗用紙に日頃の研鑽を打込んで一心に走らす鉛筆の音——こゝにも立派な鍊成の一齣がある【寫眞＝京畿高女の試驗場】

新義州に造船會社
近く資本金百萬圓で誕生

【新義州電話】大東亞建設の重要な一面として造船の必要が叫ばれてゐる時、新義州にも近く資本金百萬圓の造船會社が生れようとしてゐる、即ち新義州龍岩浦の造船鐵工業者は時局下造船の重要性に鑑み一丸となつて造船、鐵工組合を組織し業界に貢獻しつゝあつたが造船の必要性愈よ加はるに從ひ朝天海事所長の斡旋援助により造船會社の組織を計畫中であるが道當局もこれが援助に乘出し多田榮吉、横江知通、東島要作氏等が發起となり資本金百萬圓を以てする會社組織が具體化し既に發起人會も終へ本府に認可申請中であるが早ければ來月上旬、おそくも中旬頃までに認可になるものと見られてゐる、本會社には前記組員も全部參加し又鴨綠江水電も一枚加つて基礎を固め以て戰時下重要な造船事業に精進することゝなつたが、その拂込は五十萬圓である

賣上金を強奪 二十二日午後九時半ごろ京城鍾路二ノ七七松島カバン店＝店主松島觀六氏＝で母親タミさん(六〇)が店を閉め賣上金を計算中、刺身庖丁を所持せる怪漢が飛込みタミさんを脅迫現金百六十六圓を強奪逃走した、急報により所轄鍾路署では道警察部と連絡犯人厳探中

雷州縣城攻略
泥んこの進撃
奇襲部隊苦鬪戰記

【寸金橋二十二日別所陸軍報道班員發】重慶軍不逞の蠢動を膺懲すべくわが陸軍精鋭部隊が忽然雷州半島東海岸に奇襲上陸を敢行、同半島を縦斷して雷州より城月、遂溪を經て一擧に廣州灣對岸寸金橋に到達するまでの五日間の進撃は、海に山に困難の限りを盡した不撓不屈の強行軍の連續であり、皇軍の精華を遺憾なく發揮し、眞に疾風迅雷を卷くが如き快進撃ぶりであつた、以下は膝を浸す泥海を突破した奇襲上陸と、延路百五十キロ強行とに勞をともにした報道班員が綴る苦難の進撃記録である

この日弦月 は中天に稍傾き北斗七星は頭上に高く、灣内の波は穏かに發動機の小刻みな振動に身を委せた、艇内には私語の聲すらない、物々しい氣配を底に潛めた不氣味な靜けさのうちに時が過ぎて行く、この邊りはほとんど水深淺く何もなく遠淺で吃水の淺い舟艇にとつても極めて困難なる水路である、二時間、三時間艇は不氣味な振動を傳へながらひた走りに走る、月はすでに落ちた、まだほの明りの殘る星空に一際輝く一つ星がちやうど艇の針路に當つて閃いてゐる、これを目指して走るうちスクリユーが水底の土を嚙み出した、針路を選べてやゝ進むとまたそこに閊へる、異常な時が流れ、艇内の焦燥が增す、その時だ、突然行手の闇を劈いて赤色三彩星の信號が上つた

上陸成功だ 『上陸成功』『上陸成功』の聲が艇から艇へ傳はる……我慢せずして喜びのさゝやきが交はされる、ただ目的の陸地は遙か彼方にある、だが猶豫は許されない、艇は遂に進めなくなつた『全員徒歩』の命が下る、かねてこの邊りの地形も判つてをり、十分用意もして來てゐるので躊躇なく、舷側を下る、水は膝頭を越す位、だが一度足を移さうとすると、下は粘土のやうな泥でずるくとめり込んでしまひ、水は腰まで來るのだ、しかも足を拔かうにも泥に喰はれて動けない、力を入れて拔けば裝具の重みでよろめき倒れさうになる、次の足の踏みやうもないのだ、諸隊の海面に行惱む兵隊たちはお互ひに戰友の名を呼び交はしつゝ、まろびつ前進、泥水に塗みれて必死の進撃をつづける、この苦難の上陸には兵團長も部隊長ももちろん兵隊とともに泥塗みれで進んだ、眞に各隊上下一丸の進撃だ、その泥海の幅約四千メートル、それを泥の淺い地點を選んでは曲折して辿るのであるから、あるひは實際に進んだ距離はその倍以上にもならう、だがわが精鋭の兵隊に鍛磨を積んだ不屈の闘志はこの自然の障碍をみごとに克服突破したのである、否むしろこの最惡の條件を冒して敢行された奇襲であつたからこそ敵の意表に出たものといへよう

我上陸部隊 の左翼は敵のある程度の抵抗をうけたが、完全に無血上陸に成功した、かくて薄明とともに泥濘を脱した精鋭は折から海の彼方に差し上る旭日を背にして眼もゆかず猛進撃に移り爆音も高らかに上空を天翔ける荒鷲の援護のもとに一擧に雷州縣城に雪崩れ込んだのであつた

スマトラを征く（上）

昨年二月十四日『空の神兵』として皇軍落下傘部隊がスマトラの一角パレンバンに奇襲降下を行つて同島鎮定の緒に入つてから早くも一年、和蘭の暴政から逃れた島民は旭日旗の下に着々更生の實を上げてゐる【寫眞＝薄絹のベールも床しいインドネシヤ民族中最も文化の高いメナンカボー族の女性】

勤勞女性の結婚問題

働く婦人の縁遠いのは重大な問題です。それを如何に促進すべきかを語つた座談會記事、婦人倶樂部三月號に發表。

古い時計も修理で奉公 平田時計修理部

感冒藥 ヤトコニン
體内に特殊カルシウムを沈着し虚弱體質を改善強化し旺盛なる體防衛・抗病力を賦與せしめて感冒の罹患、發病を低減する
大人用 小兒用 各三〇回分
一手賣元 大阪・東京・京城 銀座野義商店

メガネは村木

『實物』小甘

地株の小林、岩村兩株を除いたほかは買氣漸く衰へ諸株とも概ね小甘い、しかし目立つた押しものは見當らず、いはば買一巡後における一服休憩とも見られる、主なる出來値左の如し

朝陽一〇、〇▲朝永新三四、六▲小林七五、〇▲日本マグネ五

けふの市況（廿三日）
株式軟化 月末關係で

前場 月末關係による手仕舞ひ賣物が嵩み昨日來買氣を集めてゐた時局株を中心に一齊に五、八十錢方の軟化狀を呈するに至つた、僅かに三井物産の一圓高が環境が惡いだけに特に目立ち、鮮内株では小林が七十五圓から五圓五十錢高の出來値を出し新値を示現、岩村も堅實筋の前場勢はいよく侮り難い、なほ短期は朝新廿一圓台、新東八十四圓五、六十錢、新鐘七十五圓五錢と大體保合の商狀裡に散會した

後場（區々）賣物以下に買込まれてゐた岩村は五十圓二十錢と早くも額面を突破して引續いて上伸、その他は一、二十錢方の區々商狀を繰返し目立つた變化はなかつた

▲朝鮮無盡新三八、六二、一▲大同産業一六、九一八▲滿業新一九、〇▲日本砂鐵九九、〇

重點株の檢討 岩村鑛業の業態

當社の資本金は一千萬圓（全額拂込）で事業は石炭およびその他鑛物を採掘販賣する鮮内唯一の有鑛族會社である、當社の前期の總利益金は八十七萬七千圓を計上そのうち廿九萬八千圓を固定償却し純益金五十七萬九千圓を擧げたが勞銀高と資材難に禍ひされ前々期決算面との比較は必ずしも上々とはいはれない、しかしこれは前期十月一日から日本炭公定販賣價格が熱量基準に改訂され、噸當り平均二三圓方値上げとなつたが、前期間この恩典をうけたのは僅か二ケ月に過ぎない、今期は全期間を通じて改訂された恩典をうける筋合にあるので優に十五萬圓の增收を見込まれる、さらに目下關係當局において熱量基準六千カロリー以上にも等級を設けることにつき研究中である、遊仙炭は〇〇〇カロリー以上ある點からかんがみ熱量基準が再改訂された曉は一躍大增益とならう、賣價增の差を設けるのは四月頃までに實現の見込である、今期は遊仙第五鑛區、東城炭區は相當の增産が可能の狀態である、いま株價は四十九圓五十錢搦みには相當纏つた買物がある、昨年内地有力會社より株式肩替りの交渉があつた、その後肩替り交渉は一時停頓狀態に陷つたが、確聞するところによれば右交渉は引續いて行はれ或る程度まで進捗模樣である、さきの總會において岩村社長より重役陣補強の言明があつたがこれは四月頃大體實現の模樣である、その點から察して株式肩替りもその頃具體化するのではあるまいか、業績から推して現行八分配當は安泰であり賣出當時の値段五十九圓に復活するのもそう遠くはあるまい

朝取一般取引員 吉村取引店 京城黄金町

株式（廿三日）

朝取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鍊	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・二五分

朝取確定と日步

銘柄	算定	日步	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	逆 [illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期	[illegible]	累計 [illegible]	

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新郵船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新郵船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソチツ 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソチツ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新日紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新日紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新倉絹 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新倉絹 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
日五 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日五 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鹿 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鹿 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・四一分

（第一部）

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（第二部）

銘柄	寄	中	引
滿鐵 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新小倉 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新小倉 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新塩水 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新塩水 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	[illegible]	[illegible]

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

新潟帳尻（廿二日） 發行高 [illegible]

現株仲値（廿三日十一時調）

◇鮮内銀行株	同京城紡	同	◇東化工業	鐘工業
鮮銀 [illegible]	同新 [illegible]	京電 [illegible]	高周波 [illegible]	同新 [illegible]
殖銀 [illegible]	◇朝鮮運輸株 [illegible]	同新 [illegible]	朝工新 [illegible]	日本アル [illegible]
同新 [illegible]	一銀 [illegible]	西鮮殖 [illegible]	弘中 [illegible]	同新 [illegible]
商銀 [illegible]	二銀 [illegible]	同新 [illegible]	同新 [illegible]	敷山鑛 [illegible]
一銀 [illegible]	京春 [illegible]	朝水 [illegible]	朝窒素 [illegible]	朝鐵鋼 [illegible]
二銀 [illegible]	京東 [illegible]	同新 [illegible]	朝電 [illegible]	同新 [illegible]
三銀 [illegible]	京南 [illegible]	◇鑛業株 [illegible]	朝石油 [illegible]	鐘紡船 [illegible]
貯銀 [illegible]	朝運 [illegible]	小林鑛 [illegible]	同新 [illegible]	華北窒 [illegible]
東一銀 [illegible]	◇電氣株 [illegible]	無煙炭 [illegible]	北鮮紙 [illegible]	鮮洲窒 [illegible]
漢銀 [illegible]	朝送電 [illegible]	同新 [illegible]	東軽金 [illegible]	東棉窒 [illegible]
同新 [illegible]	南鮮電 [illegible]	三防 [illegible]	朝理研 [illegible]	同新 [illegible]
信託 [illegible]	同新 [illegible]	日マグ [illegible]	◇諸株 [illegible]	東拓新 [illegible]
朝無盡 [illegible]	北鮮電 [illegible]	金剛山 [illegible]	朝拓 [illegible]	同新 [illegible]
◇紡織株 [illegible]	同新 [illegible]	朝鐵 [illegible]	同新 [illegible]	北支開 [illegible]
朝紡 [illegible]	漢水電 [illegible]	岩村 [illegible]	東拓 [illegible]	中支振 [illegible]
		朝鮮炭 [illegible]	同新 [illegible]	大同鑛 [illegible]
			米市 [illegible]	滿洲開 [illegible]
			◇大陸株 [illegible]	昭和ベル [illegible]

後三國志
孔明・三擒三放の事（一）

出師の卷【83】（吉川英治作）（矢野橋村繪）

孟獲は山城に歸ると、諸洞の蠻將を呼び集めて

『けふも孔明に會つて來た。あいつは俺が縛られて行つても、俺を殺すことができないのだ。なぜかといへば、俺は不死身だからな。奴等の刃を咬み折り、奴等の陣所を蹴破つて歸るくらゐな藝當は朝飯前のことだ』

と、例に依つて、怪氣焔を吐きちらし、無智な蠻將連を煙に卷いて、

『——だが、もし俺でなかつたら今日なんざ、とても生きては還れるどころではなかつた。太え奴は董荼奴と阿會喃のふたりだ。すぐ手分けして、奴等の首を持つて來い』

と、命じた。

蠻將。——蠻門を出て行つた蠻將は、幾手にも分れて、待ち伏せてゐた。蠻閭のうちに、孔明の僞使者をつかつて、董荼奴と阿會喃へ呼び出しをかけてゐたのである。

二人は、計に乘せられて自分たちの洞中から、山越えで瀘水の道へ向つて來た。忽ち、合圖の角笛が鳴ると四方に隱れてゐた士蠻が、董荼奴を殺し阿會喃を取りかこみ、二つの首を取ると死骸は谷間へ蹴落して、わあと、狼群のやうに本陣へ歸つて來た。

『よくも俺に煮え湯をのませやがつたな。ざまを見たか』

孟獲は、首へ向つて罵つた。そして終夜、鬱憤晴らしの酒宴をつづけてゐた。

一睡して醒めると、

『腕が鳴つて堪らない。さあこれからだ。諸蠻を蹴ちらし、孔明の肉を喰ひ血をすゝつてくれなけれやあならん。この孟獲にも劣る奴と思ふものはみな俺について來い』

と、突如、鐵鎖を振り、蠻帛をふかせ、銅鼓を打叩いて、出陣を觸れると、衆中の蠻將はみな血ぶるひして、

『それ行け』

と各々、一隊をひきゐて、孟獲のあとから續けて行つた。

孟獲は夾山へ向つた。そしてまづこゝに屯してゐる敵の馬岱を殲滅しようと考へて來たのであつたが、何ぞ計らん、すでに蜀兵の影は一個も見えなかつた。

『どこへ動いて行つたか？』

と、土地の者に訊ねると、一昨日の夜、急に河を渡つて、北岸へ退いてしまつたといふことだつた。

『いけねえ、こいつは一足遲かつた』

拍子拔けして、孟獲はひとまづ本陣へ引つ返したが歸つて見ると弟の孟優といふ者が、兄孟獲の苦戰を聞いて、はるか南方の銀坑山から新手二萬をひきつれて留守のうちに加勢に來てゐた。

蠻族間でも兄弟の情はあるらしい。いや中國人よりもその密なることは驚嘆で、よく來た、よく來てくれたと、抱擁したり頰ずりしたりしてゐた。そして夜半まで酒酌み交してゐたが、その間に、充分な密策を練り合つたとみえて、翌日、孟優は部下百人に、鳥の毛や南蠻渠の玉を飾らせ、瀘水をこえて對岸の敵地へ渡つた。

船から上る時、その一人々々の兵を見ると、足はみな裸足だが臀部の足環を嵌め、半身は赤銅のやうな皮膚を剝き出してゐるが、腕くびに魚眼や貝殼の腕環をなし、紅毛蠻髪の頭には、白孔雀や極樂鳥の羽根を飾つて、怪美なこと、眼を疑はすほどだつた。

加ふるにその百餘人の蠻卒は手に手に金銀珠玉或は麝香だの織物だの、持ちきれぬほどな財寶を持つて、孟優の統率の下に、孔明の陣へ靜々歩いて來た。

やがて、その列が、陣門に近づくと、忽ち、見張の櫓からへうへうと鼓角が鳴り、忽ち、彼に喬へて、一彪の軍馬が前をさへぎつた。

『待て、どこへ行く』

馬上の人を見れば、これなんきのふ孟獲がすでにその姿なしと歎んでゐる筈の馬岱である。

孟優は地に拜伏し、わざと恐れおのゝいて云つた。

『兄に代つて、正式に降參の申し入れに來ました。私は弟の孟優です』

『ひかへてをれ』

馬岱は、陣門の内へ、その由を傳へた。

ときに孔明は、諸將と何か談じてゐたが、この報らせを聞くと、そばにゐた馬謖を顧みて、

『……わかるか？』

と、微笑して訊ねた。

投資信託 受益證券第十三次賣出
一、賣出價格 一口ニッキ五百圓
一、豫定配當 年四分四厘（賣出値ニ對シ）
一、申込期間 二月廿五日迄
一、信託期間 五ケ年
1、政府の有利な
2、運用利益分配の確實
3、法律の保護で絶對安全
4、申込手續の簡易
（詳細は御照會を乞ふ）
野村證券 京城府黄金町二丁目（東拓前）

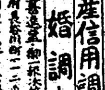
強力リベール 錠
發賣二十五年 アミノ酸系
皆様の體力を增し內臟の衰弱を防止し病後の恢復を早め榮養を補給 疲勞・病後の回復・貧血・虚弱體質・消化不良に
必ず效く 大阪

財團法人 輔仁商業學校生徒募集
修業年限 學制改革ニ伴ヒ四年ニ延長セシムベキ計劃ナリ
募集人員 第一學年 約百名
出願期日 自三月十五日迄
考査期日 三月二十三日四日間
京城府内需町 電光（3）一六六〇

山本源作商店 滿洲山源證券株式會社
京城府明治町一丁目 電話本局（2）一九一五番
奉天加茂町八號
朝取一般取引員 有價證券現物賣買

資産信用調査 結婚調査 帝國興信所京城支所
京城府長谷川町一二〇番地
本所 東京 支所全國主要都市

月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 中尾本家



國民皆唱運動盤
國民歌 この決意
大政翼贊會選定
小西信義 横山郁子
キングレコード

名曲レコード 明時堂
京城驛前 電話本局（2）二四四四
Columbia

御會葬御禮
林田金次郎
林田久仁男